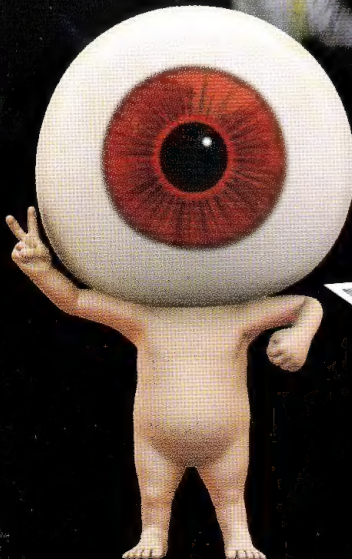
日本の名湯
本の名湯
目玉(めだま)おやじグラフィティ
青汁

ゲゲゲの鬼太郎
千年呪い歌
巻頭11ページ大特集!
前作よりパワーアップした実写版第2弾の
見どころを徹底ガイド!
これを読んで劇場に行けば、
100倍楽しめることまちがいなし!!
大ヒット上映中じゃ!!
©2008「ゲゲゲの鬼太郎」フィルムパートナーズ

ポイント1！ 怪事件の原因を妖怪図書館で調査！

比良本 楓（北乃きい）

ゲゲゲの鬼太郎（ウエンツ瑛士）

猫娘（田中麗奈）

文車妖妃（中川翔子）

妖怪図書館は、どこにある？

現在は営業していないボウリング場の、４番レーンの奥にある。もちろん妖怪しか入れない、特別な場所だ。

▼妖怪図書館の司書。平安時代の女官が恋文などをしまっていた箱・文車が変化した美しい妖怪だ。

かごめかごめ、かごのなかのとりは…♪「かごめ歌」を聴いた若い女性が、魂をうばわれる怪事件が続いていた。鬼太郎は、事件に巻き込まれた女子高生の楓と、謎の解明のため妖怪図書館へむかう。そして、文車妖妃の助けをかりて、千年ぶりによみがえった悪霊の呪いが原因であることを突き止めた。その悪霊は、目をつけた人間に、ウロコを貼りつけるという。

楓の手には、銀色に輝く不気味なウロコが…！

見のがすな！ 妖怪たちがいっぱい！

妖怪図書館とボウリング場のシーンには、人気妖怪たちがゾロゾロ登場。一瞬しか映らない妖怪もいるので要注意だ！

かわうそ　鉄鼠　油すまし　あかなめ　小豆とぎ　一つ目小僧　あまめはぎ　枕返し　ひょうすべ

ポイント2

いにしえの楽器をもとめて冒険の旅！

箱根の神山　鬼太郎・楓チーム

琵琶牧々
(河本準一〈次長課長〉)

楽琵琶が、長年の月日を経て妖怪になった。かなりの変わり者で、口が悪く、そしてスケベ。

楓にかけられた呪いを解くためには、日本に古くから伝わるいにしえの楽器を5つ集めて「護人囃子の儀」をおこなう必要がある。そのうち楽琵琶、鳳笙、鉦鼓の楽器は、それぞれ「天」「地」「海」に棲む妖怪に、あずけられているらしい。鬼太郎たちは古い地図をたよりに、それぞれの場所へ出発した。しかし、たどりついた先にいたのはくせ者妖怪ばかり。楽器をかりる交渉ははかどらない。

三つ木霊

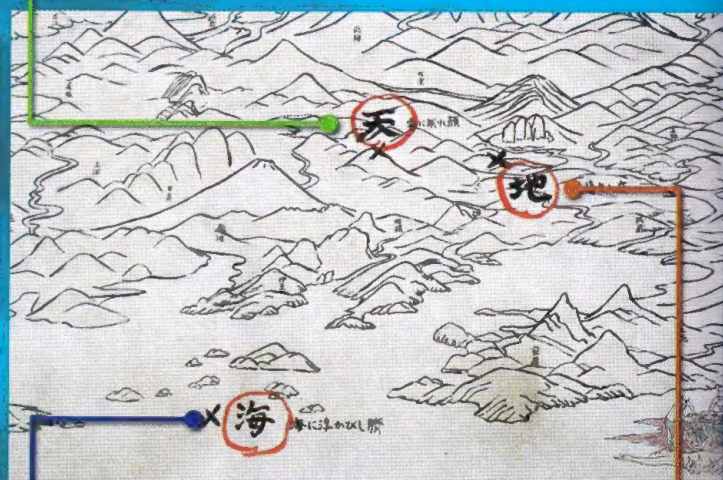
3つのチームの連絡係をつとめる子どもの妖怪。小さなコケシに変身して、携帯電話のような役をはたす。

三浦半島の沖　砂かけ・子なきチーム

子なき爺（間 寛平）

砂かけ婆
(室井 滋)

井戸仙人
(笹野高史)

物知りとして知られる妖怪で、もともとは人間だった。鉦鼓をもっている。

高尾山　猫娘・ねずみ男チーム

ねずみ男
(大泉 洋)

竹切り狸の夫婦（ブラザートム&星野亜希）

亭主狸はいいかげんで酒好き。女房は、やたらと気が強い。天狗から鳳笙をあずかっている。

ポイント3

人間と妖怪の許されざる恋があった！

▲千年前、三浦半島で漁師をしていた若者。漁の最中に濡れ女と出会い、一目で恋に落ちた。

濡れ女(寺島しのぶ)

人魚族の女妖怪だったが、海人とはげしい恋に落ちて「なみ」という人間の女性に生まれ変わった。妖怪モードのときは、下半身が大蛇で、全身がウロコにおおわれている。生き物の魂をぬきとる能力をもつ。

▲やがて子どもが生まれ、幸せな毎日をおくっていたが・・・。

▲村では、不漁が続いた。それを濡れ女のせいであると思いこんだ村人たちは、鬼道衆に魔物封じを依頼したのだ。

▲家は焼き払われ、炎につつまれた濡れ女は断末魔の悲鳴をあげながら封印の祠のなかに消えていった。

楽器を集める鬼太郎たちに、井戸仙人から驚くべき情報がとどいた。悪霊とされているのは、妖怪・濡れ女だが、決して悪い妖怪ではないというのだ。千年前、濡れ女は海人という若い人間と恋に落ちた。井戸仙人の霊力で、濡れ女は人間として生まれ変わり、そしてふたりはむすばれた。しかし村人たちは、鬼道衆という霊能者集団を呼んでふたりを引きはなし、封印してしまったのだという。今回の事件は、濡れ女の復讐なのか？　それにしても、ほんとうに悪いのは人間ではないのか・・・。

最強最悪の敵が登場！

ぬらりひょん軍団

呪いに秘められた真実を知って、とまどい、苦悩する鬼太郎たちのまえに、妖しい影が現れる。日本妖怪の総大将ぬらりひょんと、その一味だ！今回の事件は、すべてヤツらが陰で糸を引いていたのだ。濡れ女をあやつって人間の魂をぬきとらせた理由、それはある超大物妖怪を復活させるためだった！

総大将 ぬらりひょん（緒形 拳）

悪の妖怪をたばねる冷酷非情な超大物。念動波などの超能力をもつ。

地下深くにある、ぬらりひょんの隠れ家の金庫番。

警備員 手の目

参謀 蛇骨婆（佐野史郎）

長年ぬらりひょんをサポートしてきた老婆の妖怪。ありとあらゆる呪術を使いこなす。

クールで残忍な東アジア出身の妖怪。その実力を買われて、ぬらりひょんにやとわれた。なんでも切り裂く弓形の剣と、音波砲を発する胡弓形のギターが武器だ。

助っ人 夜叉（ソ・ジソブ）

戦闘員 さとり（上地雄輔）

人の心を読み、自在にあやつるが、ツメが甘い。やっぱりおバカ？

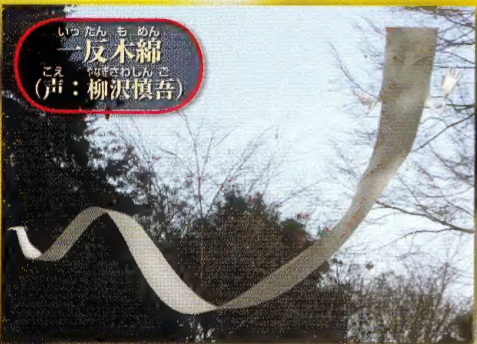
ポイント5

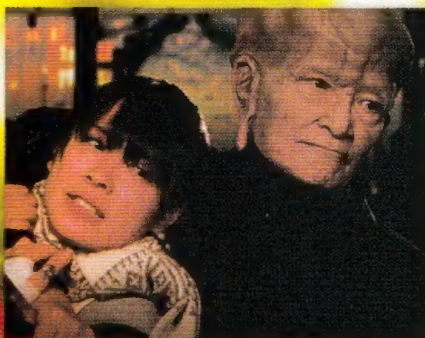
最終決戦のときがきた！

ぬらりひょんは、死者の怨念から生まれる巨大妖怪をよみがえらせた。人間を憎み、世界を破滅させようとたくらむ、ぬらりひょんの総攻撃がはじまるのだ。人間が信じられなくなっている鬼太郎にむかって、ぬらりひょんは言った。「わしと手を組まぬか？」。しかし、それだけはできない。断る！

「愚か者め」。ぬらりひょんが吐き捨てた次の瞬間、はてしなき死闘が幕を開けた！

▲砂かけ婆は、得意の砂かけ攻撃で因縁のライバルである蛇骨婆に、タイマン勝負をいどむ！

▲子なき爺は岩になって、夜叉に戦いをいどむ。

▲一反木綿は空からサポート。鬼太郎を乗せて、縦横無尽に襲いかかる。超スピードだ！

▲ぬり壁は、からだを張ってなかまを守る。

▲濡れ女をさがす楓。その背後から音もなく、ぬらりひょん出現。ピンチだ！

▲猫娘は、鬼太郎をかばって、夜叉の弓剣の犠牲になってしまった！

▲怒りに燃える鬼太郎は、マックスパワーの体内電気を夜叉にお見舞いする！

ポイント6 いま明かされる幽霊族の秘密！

幽霊族のただひとりの生き残りである鬼太郎。しかし本人は、幽霊族の歴史を知らない。なぜ彼らは絶滅したのか？ 衝撃の真実が、ぬらりひょんの口から語られることになる！

ポイント7 ねずみ男はいつでも絶口調！

今回の事件は、ねずみ男がいにしえの楽器のひとつを、勝手に掘り起こして盗んだことが、きっかけとなる。なんと裏ではちゃっかり敵側と通じていたのだ。それなのに最終決戦では、必殺の悪臭攻撃でそれなりに戦力になったりする。あいかわらず敵か味方か、よくわからない？

ポイント8 イメチェンした猫娘に注目だ！

髪型もファッションも大幅に変わった猫娘。どちらもカワイイけど今回の方がちょっぴり大人っぽいみたいだ。とはいえ、ハジけまくりの「猫ダンスシーン」はもちろんあります！

ポイント9 鬼太郎と楓の関係は？

ことあることに衝突してしまう鬼太郎と楓。気が合わないように見えて、じつはかなりおたがいを意識しあっているようだ。ともに行動し、戦ううちに、気持ちはどう変化していくのか？

イメージボード&設定集

今回の鬼太郎ハウスは、約3LDKとかなり広い。鬼太郎、目玉おやじの部屋はべつべつになっていて、その他のスペースにはいつも猫娘やねずみ男がいる、という感じだ。

▲深い森の奥、そのまた奥に鬼太郎の家はある。木々にかこまれているので、あまり目立たない。

鬼太郎の部屋

目玉おやじの部屋

デッキ

ねずみ男の部屋

こぼれ話 鬼太郎ハウスは、沖縄本島北部の人里はなれた某所にフルスケールで建設された。そのほか、鬼太郎とさとりとの戦いや琵琶牧々のシーンなどの撮影も沖縄で行われ、今回いちばんの長期ロケになったとか。

妖怪美術ボード

今回のテーマは、リアルさ。「この世に生息している感じ」がでるように、ディテールにこだわって製作されている。

こぼれ話 「羞恥心」で大ブレイク中の上地雄輔さんが演じたさとりは、見てのとおりかなり動きづらい妖怪。シルエットはもちろん、身につけるものが10kgほどあったらしい。それでも本番では、じつにしなやかなアクションを見せてくれたのだ。

出演者のコメント集

室井滋（砂かけ婆）

いちばんのポイントはやっぱり旅行かな？ ウフフ、子なき爺と旅行しちゃってるんですよ。それから、蛇骨婆との対決シーンでヘビがでてきて、そこで本物のヘビを初めて触りました。監督に、シマヘビのすごく長いやつを「これ持って」って言われて。「本物ですか？」ってきいたら「うん」って。「おもちゃもありますけど、これ持ってください」って言われました（笑）。持ってみたら不思議な感触で、嫌じゃなかったですけどね。

ウエンツ瑛士（鬼太郎）

目玉おやじと鬼太郎が、人間と幽霊族との関係を鬼太郎ハウスのなかで語るシーンが、印象に残っています。目玉おやじと鬼太郎というよりも、父と息子という立場で話し合いました。実際には目玉おやじはCGなので見えないのですが、逆に自由に演じさせてもらいました。（前作ではむずかしいと思った、目玉おやじとの撮影を）今回は自由と思えるようになり、良い意味で自分勝手に演じられたのが、前作との違いかもしれませんね。

北乃きい（比良本楓）

楓は最初、人見知りが激しくてあまり人とうまくしゃべれないのですが、鬼太郎さんやいろいろな妖怪さんと出会って、どんどん積極的になっていきます。そんな楓の変化を見ていただきたいですね。ほかのみなさんはアクションがすごいのですが、私も今回は少し挑戦させていただきました。とても楽しかったです。

ゲゲゲの鬼太郎 千年呪い歌

間 寛平（子なき爺）

今回はどんだけぎゃあぎゃあ言うてるんやろ‥‥よう泣いてます。ほんまよう泣いてます。もう嫌っちゅうほど泣いてます（笑）。やっぱりアクションシーンがめちゃめちゃ多いかな。ごっつ頑張ってますわ。いや、申し訳ないけど、ほんま頑張ってます。

大泉 洋（ねずみ男）

ねずみさんは全編が見どころと言ってよいような、ずるさ、汚さは存分に発揮されております。あとは今回わりと猫娘さんといっしょのシーンが多くて、そこでねずみさんの兄貴的なニュアンスといいますか、人間らしいところも垣間見れるかなと。でもあいかわらず屁はこくし、最低ですよ（笑）。

田中麗奈（猫娘）

猫娘が鬼太郎を想っている気持ちが、前作よりも強くでているかなと思います。猫娘の女らしさが見えるというか。それとダンスをすごく頑張ってます！（竹切り狸から）楽器を手に入れるためにダンスをするんですが、ほんとうに全身使って踊っているので、そこをぜひ見ていただきたいです。

ゲゲゲの鬼太郎　千年呪い歌

出演　ウエンツ瑛士　北乃きい　田中麗奈　大泉 洋　間 寛平　田の中 勇
河本準一（次長課長）　ブラザートム　星野亜希　上地雄輔　中川翔子［友情出演］
寺島しのぶ　ソ・ジソブ　佐野史郎　笹野高史　萩原聖人　室井 滋　緒形 拳
主題歌　中村 中「風立ちぬ」
原作　水木しげる　**脚本**　沢村光彦　**監督**　本木克英
制作・配給　松竹　**公式サイト**　www.gegege.jp

映画「ゲゲゲの鬼太郎　千年呪い歌」ポスターはモノクロページのあと！

バックベアード

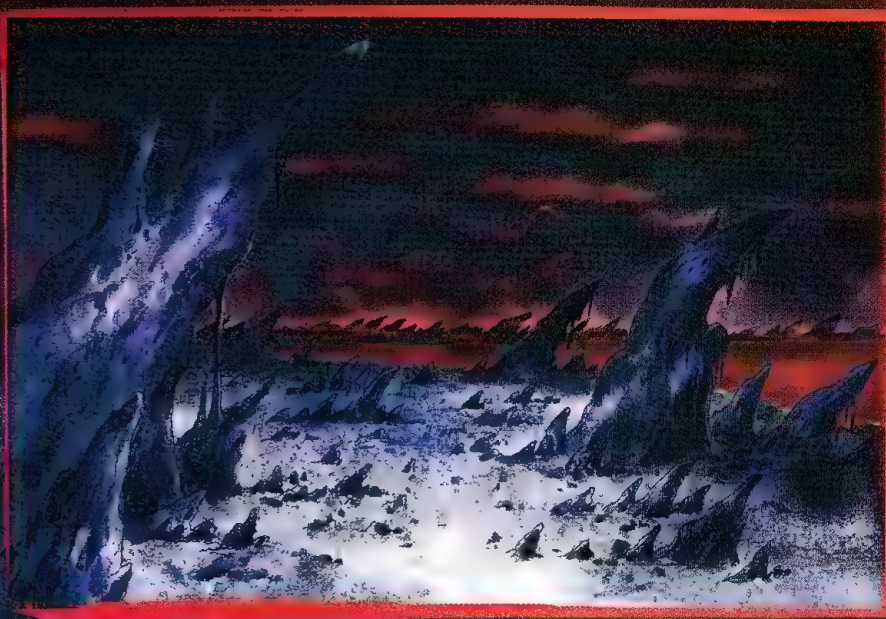
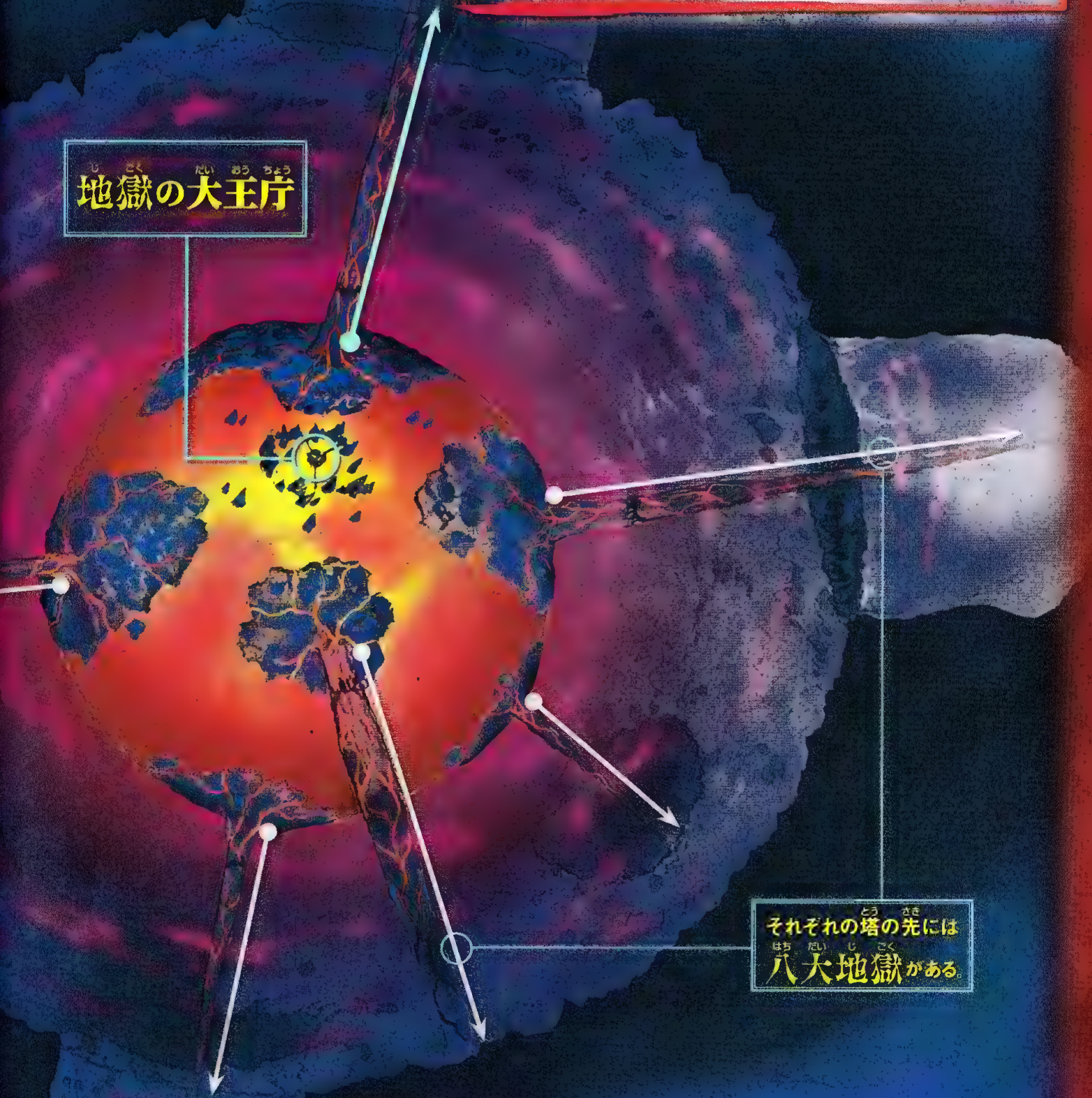
西洋妖怪の首領。この戦いでは、異空間で陣頭指揮をとる。

死んだ人間がよみがえる――。そんな怪事件が、日本各地で起きていた。もしや地獄に異変が!? 目玉おやじの予感は当たった。西洋妖怪軍団が、地獄になだれ込んでいたのだ。グレムリンがつくった転送装置による地獄への侵入作戦は、阻止したはず。しかし何者かが、招き入れたらしいのだ。魔女ザンビア、狼男ワイルドたちが、大暴れをはじめる。さらに、「偉大なる伝説の西洋妖怪」と呼ばれる超大物までが参戦! 無敵の力を誇る閻魔大王さえ、その力を封じられ、八大地獄のひとつである血の池地獄が占領されてしまった! 地獄がヤツらに支配されたら、この世は終わりだ。鬼太郎は、地獄の十三王と力をあわせ、決死の覚悟で西洋妖怪軍団に立ちむかう!!

(第68話／8月3日放送予定)

※一部地域では、放送日が異なります。

最新アニメ情報!!
西洋妖怪軍団、地獄に侵攻!!
地獄は誰のものでもないっ!!
地獄の大王庁
地獄の中心部にあり、閻魔大王をふくむ地獄の十三王が棲む。
鬼太郎

血の池 地獄
八大地獄のひとつ。この地獄に送り込まれた罪人は、真っ赤な血の池に投げ込まれて、おぼれ苦しむ。
地獄の大王庁
それぞれの塔の先には八大地獄がある。

これが地獄界のすべてだ!!

日本の真下、地底の奥深くに広がる地獄界。罪を犯した亡者が送られ、永遠の責め苦を受ける恐ろしい世界だ。中心部にマグマの海をもつ球形の核があり、大王庁もここにある。この核から周囲にのびる八つの塔の先には、裁かれた亡者が罪の重さに応じて振り分けられる、八大地獄が広がっている。

西洋妖怪は、なぜ「血の池地獄」を狙ったのか?

八大地獄には、「血の池」のほかに「火の海」、「針の山」などがあり、それぞれ独自の強大な力を持っている。事実、鬼太郎が使用を許された地獄の力の「獄炎乱舞」と「武頼針」は、火と針の技。いずれも八大地獄のパワーが源になっている。無敵の技をわがものにするため、西洋妖怪はこの場所を狙ったのだ。

地獄の入り口は、どこに?

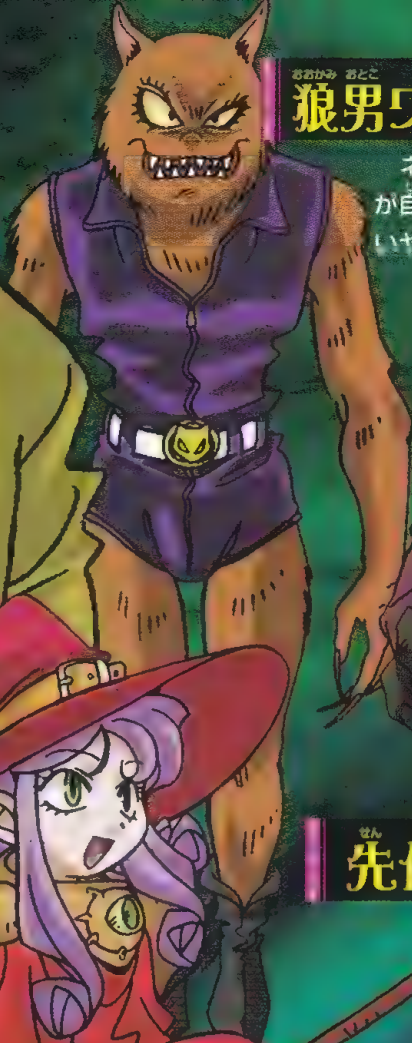
妖怪横丁の場合、カラスの森のはずれにある地獄岩。ここが地獄への入り口となっている。ねずみ男が夜見の国の霊石を盗みだした、あの場所だ。ほかにも日本中にあるらしく、それぞれの入り口は、最終的に1本の道にまとまって、地獄の門へと続くらしい。

▶地獄岩。(第27話「地獄の掟!走れねずみ男」より)

地獄の十三王、そろいぶみ!
重い罪を犯して地獄へ送りこまれた亡者は、この地獄の十三王によって裁かれるのだ。
閻魔大王
十三王の頂点に立つ絶対的権力者。地獄の力をあやつることができる。鬼太郎がもつ「地獄の鍵」は、この閻魔大王の許可なしに使用することはできない。
五官王
副官。西洋妖怪との戦いに参戦するなど、鬼太郎たちとのつながりは深い。
蓮華王
慈恩王
宋帝王
副官。五官王とこの宋帝王は、ほかの十王にはない特別な力をもっている。

秦広王
変生王
初江王
泰山王
平等王
都市王
祇園王
五道転輪王
このなかに裏切り者が!?
なぜ、西洋妖怪が、地獄に侵入できたのか? これは、だれかが裏で導いたとしか考えられない。そこで気になるのが、かつて地獄の入り口で妖怪・邪魅が暴れた事件。このときも、何者かがつながれていた邪魅のクサリを断ち切ったのが発端だった。地獄を混乱させようとする反乱分子がいることだけは、まちがいないようだが‥‥。
▲邪魅が解き放たれたとき、瞳に映った、このシルエットは!?
(第27話「地獄の掟! 走れねずみ男」より)

恐怖の西洋妖怪軍団大増殖!!
地獄の侵攻作戦には、各地から西洋妖怪が集結。二代目ドラキュラ、先代狼男、魔女、フランケンは、12年前に鬼界ヶ島を攻撃してきたメンバーだ。キャリア豊富な古豪から新鋭までがそろい、戦力は極限までアップした!
新登場
初代ドラキュラ伯爵
すべての吸血鬼の頂点に立つ、伝説の西洋妖怪だ。
新登場
二代目ドラキュラ
吸血鬼ドラキュラ三世
ナルシストぶりが鼻につく、吸血鬼一族の末裔。
新登場
巨大コウモリ
初代ドラキュラ伯爵のしもべ。

フランケン
不死身のタフガイ。
狼男ワイルド
ネイルアートが自慢のキモいヤツ。
新登場
先代狼男
魔女ザンビア
バックベアードお気に入りのニューヒロイン。
魔女
新登場
美女魔女軍団
バックベアードの世話係をしている。
機械いじりが大好きな、お騒がせ集団。地獄に入れる時空トンネルをつくった。
グレムリン
新登場
ヨナルデパズトーリ
謎につつまれた妖怪。
ヨナルデパズトーリという早口言葉みたいな名前を見て、ピンときた人は、かなりの水木ファン。じつはテレビアニメ「悪魔くん」(1989年～1990年)で、悪魔くんを守った第三使徒の名前だ。ちなみに「悪魔くん」では、声を目玉おやじ役の田の中勇さんが担当した。はたして、今回は？

鬼太郎とともに戦う「日本妖怪四十七士」の結成だ!!

西洋妖怪軍団
リーダー●バックベアード

メンバーを増強した西洋妖怪軍団、究極兵器とも言える「妖怪城」を手に入れたぬらりひょん一家、そして意外な実力者であることがわかった中国妖怪のチー。そして、さらにまだ見ぬ強豪の足音が！ いまや日本は、鬼太郎は、世界中からターゲットにされている。その包囲網は、せばまるばかりだ。日本妖怪も戦力を増強して、迎撃態勢を整えなければならない！ そこで全国四十七都道府県から、鬼太郎と

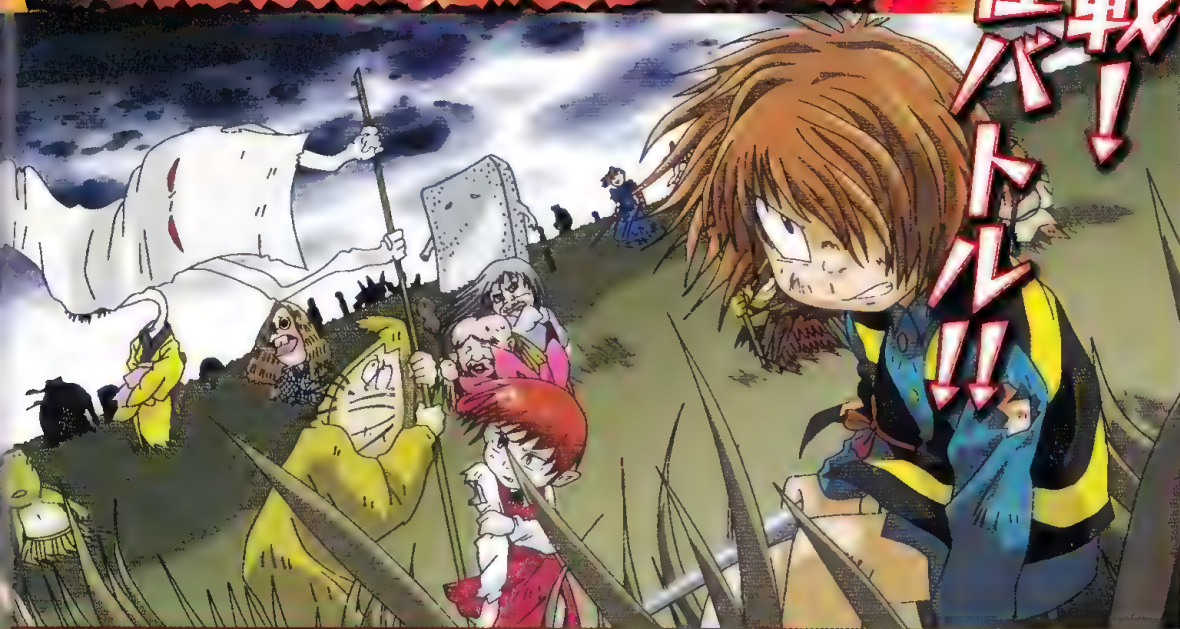
キミの好きな日本妖怪四十七士をインターネットで投票しよう!

東映アニメーション「全国妖怪ランキング」サイト
http://www.toei-anim.co.jp/tv/kitaro/

現在、激戦が伝えられているのは九州地区。熊本県を筆頭に最後まで目がはなせない状況だ。キミが住んでいる場所は、どうなっている!?

移動型の要塞。現在、パワーアップ中だ。
妖怪城
ぬらりひょん一家
リーダー●ぬらりひょん
蟹坊主
ぬらりひょん
旧鼠
蛇骨ばばあ
中国妖怪
●チー
妖怪を襲っては、反物にしてしまう中国の強豪。反物を着物に仕立てて着ると、犠牲になった妖怪の能力が身につく。おかげでチーは、世界各国の妖術を自在に使うことができるのだ。戦力を立て直して、鬼太郎を反物にするチャンスをうかがっている。
日本
南方妖怪軍団
ニューギニアやインドネシア、マレーシアなど南の熱帯地方には、妖怪がたくさん棲んでいる。陽気で歌と踊りが大好きな妖怪たちだが、じつはものすごく強い。これまで鬼太郎が戦ったことのないタイプの妖怪ばかりだ。この南方妖怪が攻めてくると、かなりやっかいなことになる。
ともに戦う代表妖怪を募ることになった。探すのは、
キミだ!!

ネコ娘完全コレクション2
今回は、第62話から登場した夏のファッションを中心に大公開！アイデアを提供したネコ娘役の声優・今野宏美さんのインタビューもあわせてお楽しみください！
第58話

第65話
第64話

▲鬼太郎たちの、このきびしい表情を見よ！ かつてない、壮絶な戦いがはじまる！

妖怪かわら版

第弐号

発行・鬼太郎マガジン編集部

2008年12月20日全国ロードショー決定!!

『劇場版 ゲゲゲの鬼太郎 日本爆裂!!』

話題騒然、前売り券大人気発売中!!

前売り券の特典は

「とび出てゲゲゲ! プレミアムクリアファイル」2種類(どちらか1枚)だ!!

ウソみたいに飛び出して見える、スグレモノの立体3Dクリアファイルだぞ。誌面では、このすごさを伝えられないのが残念だ！　手にとって見てほしい！

←爆裂バージョン

大迫力の絵柄をそのままA5サイスのクリアファイルに。立体感あふれる鬼太郎たちが、かっこいいぞ。

パーティーバージョン➡

第1シリーズから第5シリーズまでの鬼太郎が……。あれ？　CMでおなじみの「のり平鬼太郎」も乱入！

※デザインは実物と異なる場合があります

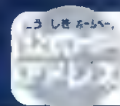
前売り券(税込)

特典は、窓口で好きな方を選んでください。
親子ペア券を買うと、2種類とももらえるよ!!

大人・学生	1300円
中学生・小人	800円
親子ペア券	2000円

みんなも「劇場版 ゲゲゲの鬼太郎 日本爆裂!!」に出演しよう!!

「写真を撮って映画にでるのじゃ!」キャンペーンがスタート!!

映画のエンドロールに、きみの顔が登場する大チャンス！　応募方法は上映各劇場に設置してあるスタンディと写真をとるなど、いくつかあるよ。くわしくは「劇場版 ゲゲゲの鬼太郎 日本爆裂！！」公式HPでチェックしよう！！

www.kitaro.cx

夏はやっぱり妖怪だ! 全国おもしろイベント、アトラクション大特集!!

全国14会場 ゲゲゲの鬼太郎 カランコロン3Dシアター『冒険!妖怪横丁 ～妖怪王ベリアル～』

鬼太郎の技や、妖怪たちが、飛びだしてくる大迫力の3D映像だ。妖怪横丁に迷い込んだ人間の少年・翔太によって復活してしまった妖怪ベリアルと、鬼太郎たちの激闘。3Dメガネをかけて、ワクワクドキドキのスリルをあじわおう! 会場はまだまだ増えそうだ。

■3Dシアター会場

都道府県名	会場名	期間	住所	お問い合わせ先
岩手県	マッハランド	8/1～8/17	盛岡市上堂1-2-38	019-647-7070
秋田県	イオンモール秋田	8/8～8/17	秋田市御所野地蔵田1-1-1	018-889-6500
山形県	リナワールド	上映中	上山市金瓶字水上108-1	023-672-1614
茨城県	イオンモール水戸内原	7/19～8/17	水戸市中原町字西135	029-259-1000
東京都	としまえん	上映中	練馬区向山3-25-1	03-3990-8800
東京都	杉並アニメーションミュージアム	8/9、10、16、17	杉並区上荻3-29-5　杉並会館3F	03-3396-1510
新潟県	苗場プリンスホテル	7/19～8/31	南魚沼郡湯沢町三国	025-789-2211
愛知県	日本モンキーパーク	上映中	犬山市犬山官林26	0568-61-0870
大阪府	梅田ジョイポリス	～8/31	大阪市北区角田町5-15　HEP FIVE8F・9F	06-6366-3647
愛媛県	レスパスシティ　ゆめのサーカス	上映中	東温市見奈良1110	089-907-1148
福岡県	スペースワールド	～8/31	北九州市八幡東区東田4-1-1	093-672-3600

■大型映像　3Dではないけれど、同じ作品を大型スクリーンで公開中だ

都道府県名	会場名	期間	住所	お問い合わせ先
愛知県	名古屋港水族館シネマ館	～9/30	名古屋市港区港町1-3	052-654-7080
宮城県	大崎生涯学習センター	8/5～8/10	大崎市古川稲葉字亀ノ子111-1	0229-91-8611

※イベント名は各会場により異なります

東京　「ゲゲゲの鬼太郎妖怪祭り　決戦ゲゲゲの森と妖怪縁日」

「としまえん」では、「カランコロン3Dシアター」に加えて、7月19日から新しいイベントがはじまるよ。鬼太郎の仲間たちがフライングパイレーツに登場。いろいろな妖怪アトラクションや縁日を楽しもう！（8月31日まで）

東京&大分　『妖怪JAPANラリー3D』

大迫力の3D映像に、サラウンド音響。さらに映像に合わせて動くモーションシートと、香りのシステムを加えた超体感型アトラクションだ。映像もストーリーもオリジナルだぞ。7月19日からは大分県のハーモニーランドでもはじまるよ。大スクリーンでくりひろげられる、スピード感満点のラリーを楽しもう！

会場名	住所	お問い合わせ先
サンリオピューロランド	東京都多摩市落合1-31	042-339-1111
ハーモニーランド	大分県速見郡日出町大字藤原5933	0977-73-1111

愛知　「妖怪フェスティバル in ドーム　〜日本最恐のお化け屋敷と妖怪大博覧会〜」

広いナゴヤドームが、妖怪一色に染まる!? 妖怪の展示やトークショー、お化け屋敷まで、妖怪のすべてがわかる大博覧会だ。鬼太郎たちと遊べる、参加型のアトラクションも登場。「カランコロン3Dシアター」も上映するよ。

会場名	期間	住所	お問い合わせ先
ナゴヤドーム	8月20日〜27日	愛知県名古屋市東区大幸南1-1-1	中日新聞社 社会事業部 052-221-0955

そのほかにも妖怪イベントがいっぱいだ!!

都府県名	イベント名	期間	会場名	内容	住所	お問い合わせ先
山形県	ゲゲゲの鬼太郎 妖怪不思議ワールド	7/19〜9/15	米沢市上杉博物館	水木しげる先生のコレクションをふくめ、広く国内外の妖怪を紹介。	米沢市丸の内1-2-1	0238-26-8001
宮城県	ゲゲゲの鬼太郎と妖怪(なかま)たち展	〜9/28	石ノ森萬画館	アニメと実写映画の紹介、妖怪縁日や妖怪博士検定など、イベントがもりだくさん。	石巻市中瀬2-7	0225-96-5055
福島県	目玉おやじが語る水木しげるの妖怪展Ⅱ 〜鬼太郎からのんのんばあまで〜	7/17〜9/16	いわき市勿来関文学歴史館	原画をはじめ、鬼太郎のオブジェや妖怪ポストなどを展示。	いわき市勿来町関田長沢6-1	0246-65-6166
東京都	お台場冒険王ファイナル 〜君が来なくちゃ終われない!〜	7/19〜8/31	フジテレビ本社屋ほか	実写版映画「ゲゲゲの鬼太郎 千年呪い歌」をモチーフにしたお化け屋敷を開催。	フジテレビ本社屋およびお台場周辺	0570-010-000
大阪府	水木しげるロード展 〜ゲゲゲの鬼太郎と妖怪夏物語〜	8/8〜8/20	京阪百貨店守口店7F	鬼太郎をはじめとする妖怪のブロンズ像や石膏原型、妖怪画がやってくる!	守口市河原町8-3	06-6994-1313
広島県	水木しげるの妖怪道五十三次	7/19〜8/31	広島市郷土資料館	妖怪版画や、妖怪がとりつくむかしの道具などを展示。	広島市南区宇品御幸2-6-20	082-253-6771
福岡県	おいでよ! 不思議の森ミュージアム 〜妖怪博士・水木しげるの妖怪大冒険〜	7/26〜8/17	福岡アジア美術館	鬼太郎ファミリーをはじめ、日本に古くから伝わる妖怪たちを、楽しく紹介。	博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル7F・8F	092-263-1100

★イベントやアトラクションは、ほとんどが有料です。料金等は「お問い合わせ先」にてご確認ください。

最新リリース情報

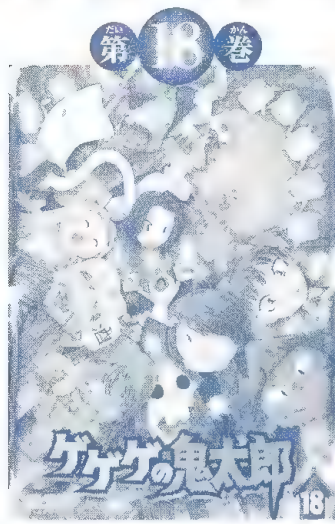
DVD 第5シリーズ、3巻まとめて7月25日発売！

第16巻

収録作品
第45話「ネコ娘騒然!? 妖怪メイド喫茶」
第46話「ヘビ女ゴーゴンの晩餐会」
第47話「妖怪大裁判」
価格2940円（税込）

第17巻

収録作品
第48話「戦う!ゲゲゲハウス」
第49話「あの世の七人ミサキ」
価格1995円（税込）

第18巻

収録作品
第50話「呪いの花嫁!陰摩羅鬼」
第51話「ネコ娘の東京妖怪見物」
価格1995円（税込）

お待たせしました！　4月からはじまった第2シーズンも登場!!

DVD「ゲゲゲの鬼太郎　第二夜」8月8日リリース!!

DVD 鬼太郎の歴史は、第1～第4旧作シリーズで！

第1シリーズ「ゲゲゲの鬼太郎 60's」第3巻

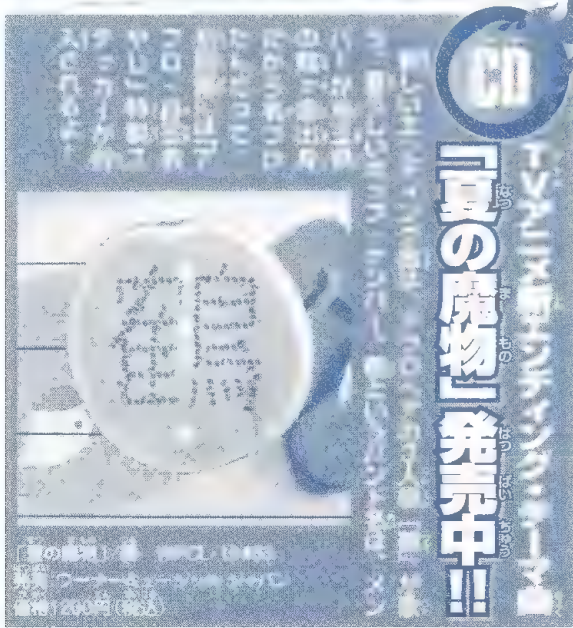
収録作品
第13話「地獄流し」
第14話「水虎」
第15話「吸血鬼エリート 前編」
第16話「吸血鬼エリート 後編」
第17話「猫仙人」
第18話「魔女人形」

第2シリーズ「ゲゲゲの鬼太郎 70's」第3巻

収録作品
第13話「かまぼこ」
第14話「怪自動車」
第15話「牛鬼」
第16話「南からの招き」
第17話「縁切り虫」
第18話「幸福という名の怪物」

第3シリーズ「ゲゲゲの鬼太郎 80's」第3巻

収録作品
第13話「おりたたみ入道」
第14話「不老不死!?妖怪さざえ鬼」
第15話「冷凍妖怪・雪ん子」
第16話「妖怪のっぺらぼう」
第17話「古代妖怪毛羽毛現」
第18話「妖怪天狐 地底王国の逆襲」

第4シリーズ「ゲゲゲの鬼太郎 90's」第3巻

収録作品
第13話「妖怪屋敷へいらっしゃい」
第14話「蜃気楼海竜・みずち」
第15話「悪夢!妖怪まくら返し」
第16話「あかなめと白うねり」
第17話「海奇!妖怪さざえ鬼」
第18話「深海の奇跡!化け鯨」

4作品とも7月25日発売！　価格各3990円（税込）
発売元：東映アニメーション フジテレビジョン　販売・製造：ポニーキャニオン

DVD いよいよ最終巻がリリースされるぞ!!

「墓場鬼太郎」第4集　7月23日発売
第4集の初回限定生産版の特典は、豪華ブックレットだ。

収録作品
第9話「霧の中のジョニー」
第10話「ブリガドーン」
第11話「アホな男」
価格5985円（税込）
発売:アスミック／フジテレビ　販売:角川エンタテインメント

CD TVアニメ新エンディング・テーマ
『夏の魔物』発売中!!

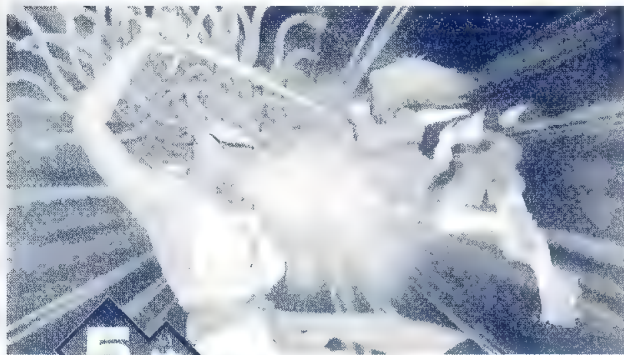
妖怪なんでもランキング

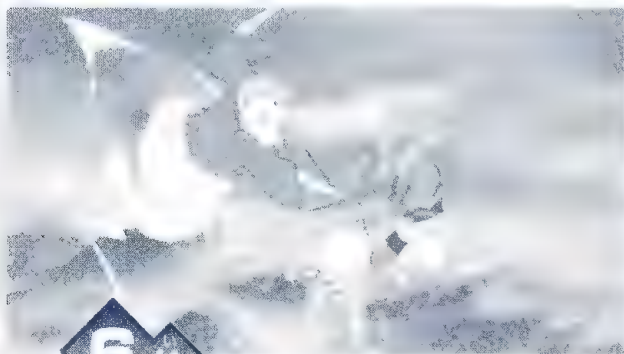
鬼太郎の強敵ベスト10

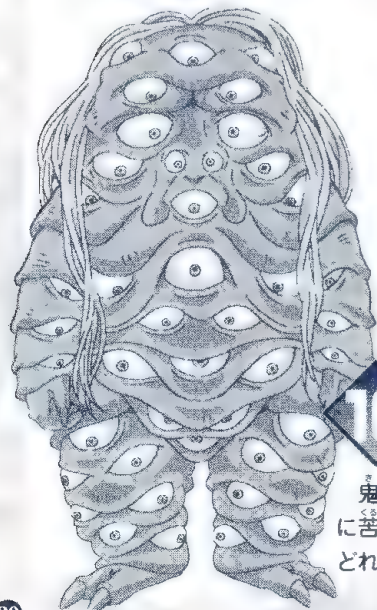
上位3妖怪は、説明不要の超大物。かまいたち、夜道怪も、これからの動向が気になる実力者だ。（第64話までのランキングです）

順位	妖怪
1位	バックベアード（P12ほか参照）
2位	ぬらりひょん（P20～21参照）
3位	チー（P20～21参照）
4位	ミイラ男バルモンド
5位	妖女ゴーゴン
6位	かまいたち
7位	牛　鬼
8位	夜道怪
9位	雪入道
10位	百　目

4位 ミイラ男バルモンド

包帯を剣のように変化させてグサリ！　容赦ない攻撃に苦しめられた。究極奥義・獄炎乱舞をはじめて使用したのが、このバルモンドだ。（第32話、第33話）

5位 妖女ゴーゴン

常に劣勢だったゴーゴンとの戦い。閻魔大王の制止をふりきって獄炎乱舞を炸裂させ、なんとか仕留めることができたのだった。（第46話）

6位 かまいたち

ぬらりひょん奪還のため、鬼太郎を急襲。目にも留まらぬ、壮絶な空中戦をくりひろげた。手に汗握る名勝負だった。（第39話ほか）

9位 雪入道

雪と氷の妖怪の総大将。地獄の炎を借りて、なんとか倒すことができた。（第7話）

7位 牛鬼

牛鬼に同化された鬼太郎は、火山の噴火口に飛び込む、捨て身の作戦をとった。（第14話）

10位 百目

鬼太郎に呪いをかけ、おおいに苦しめた。完全復活したら、どれだけ強いのか？（第55話）

8位 夜道怪

闇をあやつる妖怪。ねずみ男の活躍がなければ、勝負のゆくえはどうなっていたか？（第52話）

声優インタビュー1 鬼太郎・役 高山みなみ

じつは子供の頃から恐い話は苦手だったという高山さん。ヒーローアクションの一面とともに、底知れぬ恐さを持つホラー作品である本作において、鬼太郎というキャラクターをどうとらえたのか。さらに『ゲゲゲの鬼太郎』という作品の魅力と、今後の見どころについて語っていただいた。

プロフィール

【たかやま　みなみ】
5月5日生まれ、東京都出身。81プロデュース所属。主な作品に『ミスター味っ子』（味吉陽一）、『魔女の宅急便』（キキ）、『名探偵コナン』（江戸川コナン）、『忍たま乱太郎』（猪名寺乱太郎）ほか。現在、「ゲゲゲの鬼太郎」第5シリーズの主役を演じ、好評を博している。

自然体で演じられる鬼太郎

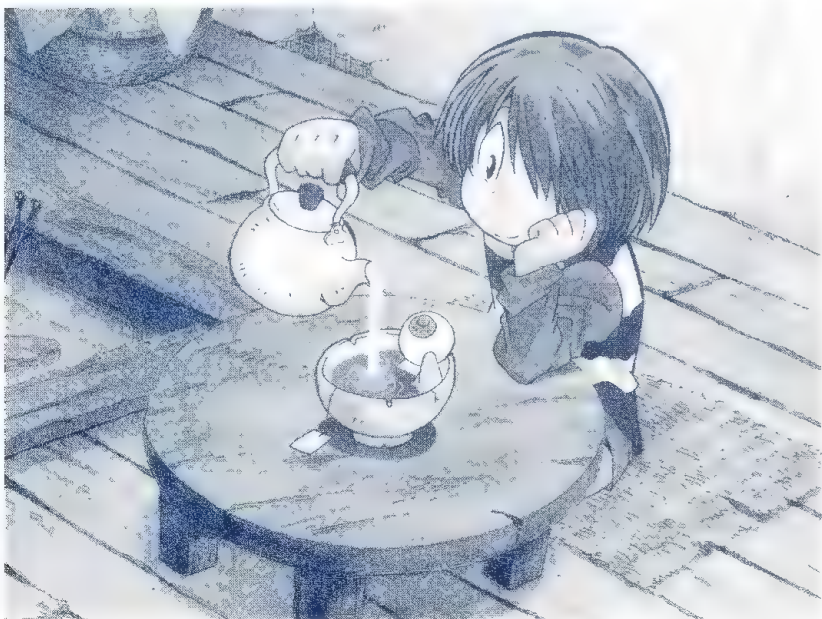
―鬼太郎というキャラクターですが、演じるにあたって、高山さんなりの鬼太郎像というものはあったのですか？

高山：恐い話とかホラー物が子供の頃から苦手で、放送中だった『鬼太郎』も恐くて見られなかったんです。ですから、役をやる前の私の思う鬼太郎像というものは、漠然としたものしかありませんでした。オーディションのときに原稿をいただき、キャラクター絵を見て演じたというのが、私にとっての初めての鬼太郎という感じだったんです。

―キャラクター作りということで、何か意識してやっているようなことはありますか？

高山：特別に何か意識してというのはありませんでした。演じるポイントとして、鬼太郎がふだんの仲間といっしょにいる時ののんびりしているところと、妖怪などと戦っている時の激しいところ、その落差が欲しいとオーディションの時にお話があり、それは心がけて演じていきました。本当に自然体で役に入っていけて、自分が演じて鬼太郎を作ったというよりも、周りの皆さんから「鬼太郎」と呼びかけられることによって、自分も鬼太郎になっていった、そういう感じでした。

―実際に演じられてみての、鬼太郎というキャラクターはいかがでしたか？

高山：非常にファザコンです（笑）。今回の鬼太郎は歴代の鬼太郎のなかでも、いちばんお父さん寄りと言われているらしいのですが、セリフとしてもそういう部分がありますし、気持ちとしてもまず「父さん！」なんですね。

▲鬼太郎は目玉おやじといる時がいちばん幸せそうだ。

──高山さんから見た鬼太郎の長所や、魅力って何でしょう？
高山：長所というか、仲間に対してもそうなのですが、敵対してしまった妖怪に対してさえ、すごく優しいですよね。まず相手をなんとか救おうとする…でもそれがかなわないのでこらしめる。とても優しいんだと思います。一方、私としてはそう思ったことはないんですけど、女性に弱い（笑）。みんながそう思ってるだけなんじゃないの？ と思うのですが…。弱いというのではなく、それは女の人にお母さんの面影を追っているからなんじゃないのかな？ 年上風の容貌の女性に特に弱いと言われるのも、そのせいで（笑）。
──女性ということでは、いつもそばにいるネコ娘の存在はどうなんでしょう？
高山：いや、ネコ娘は仲間ですよ（笑）。恋愛対象とは鬼太郎はまったく思ってないでしょうね。父さんはいつか嫁になんて言っていたんですが、妖怪単位の時間ですし、当の鬼太郎本人は、今すぐどうこうとか考えてないと思います。
──ネコ娘のヤキモチなどにも、気づいていない？
高山：まったく気づいてないと思います。何を怒ってるんだ？ くらいで（笑）。

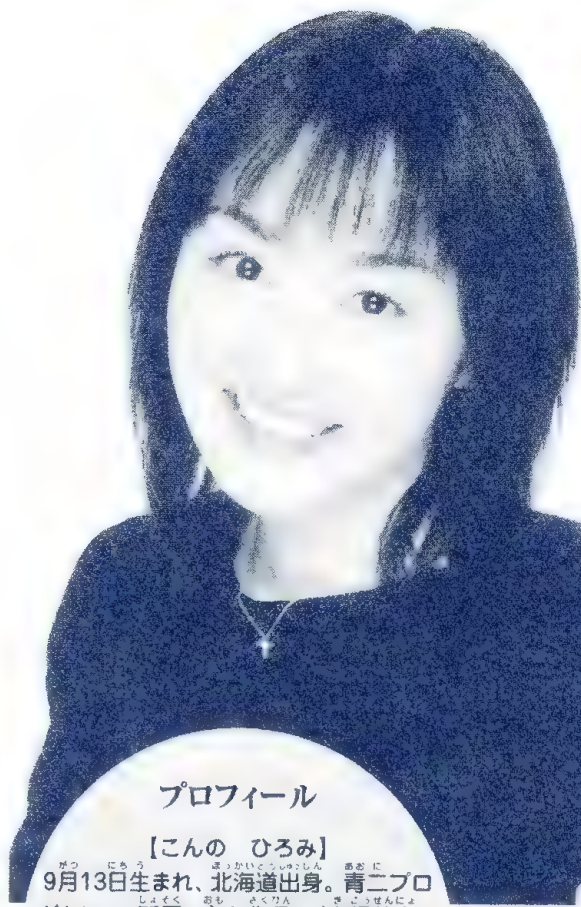
作品世界を強烈に認識した第1話

──第5シリーズの『鬼太郎』も2年目に入り絶好調ですが、今までで、特に印象に残っているお話やシーン、ゲストキャラクターなどは？
高山：とにかく第1話がものすごく恐かったんです。そしてこの回は、妖怪がいて、それに人間が関わって事件になり、それに対して鬼太郎が登場して活躍と、基本的な『鬼太郎』のすべての要素が出てきていて、「ああ『鬼太郎』の世界って、こういう世界なんだ。この世界で戦っていくんだ」と認識したということで、とても印象に残ってます。
──鬼太郎ですが、ヒーローのわりに、あくびしてたり、だらしなかったり、らしくない部分も目立ちますね。
高山：じつは鬼太郎を主人公、ヒーローだと思ったことはないんです。みんなが持ち上げて「さすが鬼太郎」とか言われても、そうだと感じたことがあまりなくて…（苦笑）。受け身というか流され系のキャラで、周囲のみんなにものすごく翻弄されているんですよね。事件の解決とか戦いとか、お話の中心とは別のところでいじられていることが、意外に多くて…。「今までの鬼太郎も、こうだったんですか？」とスタッフにきいてみたこともあるくらい、戦いではないところでひどい目にあってるんです（笑）。その分、多くの人により身近に感じてもらっているんだと思います。
──放送でご覧になることもあるのですか？
高山：毎週見ています。
──視聴者視点で見た『鬼太郎』はいかがですか？
高山：朝でよかったなと思います。というのも、もし夜だったら恐くて見られないなと。
──恐い話が苦手なのは変わらずですか？
高山：演じている時にはよいのですが、一視聴者として見る時は恐いのはやはり苦手です。おもしろいエピソードの回もありますが、恐い時は本当に恐いんです。シナリオを読んでいる段階で、もう恐いという話もありますね。本当に朝9時でよかったと思います。
──今年の12月には劇場版公開が決定しました。意気込みなどはいかがですか？
高山：劇場版が作られると聞いて、ものすごくうれしく感じました。TVでもおもしろいんですが、劇場の大きな画面で、鬼太郎たちがどれだけ動いて、どれだけ大騒ぎになるんだろうと、ワクワクしています。
──最後に、ファンの方へメッセージをお願いします。
高山：妖怪横丁の仲間を中心に、アフレコ現場ではとても雰囲気よく進んでいます。この雰囲気もTVを通じてファンの皆さんに伝えられたら、いちばんいいんじゃないかなと思ってます。恐いだけじゃなく、よいこともいっぱい言っているので、ぜひぜひご家族で見ていただけたらと思います。まだまだがんばりますので、末永くおつきあいください。
──ありがとうございました。

▲第1話「妖怪の棲む街」は、水虎との死闘。

声優インタビュー2 ネコ娘・役

今野宏美

今シリーズにおいてメインヒロイン的キャラとなったネコ娘。鬼太郎に恋していて、無茶をする主人公を気遣ったり、ヤキモチを焼いたりと女の子らしいかわいさが話題となっている。そのネコ娘を演じる今野宏美さんに、ネコ娘の魅力やかわいさの秘密、そして今後の恋の行方など語っていただいた。

プロフィール

【こんの　ひろみ】
9月13日生まれ、北海道出身。青二プロダクション所属。主な作品に『奇鋼仙女ロウラン』（ロウラン）、『らき☆すた』（小神あきら）、『オシャレ魔女♥ラブandベリー』（ラブ）、『しゅごキャラ!』（イル）ほか。『三十路岬』（小神あきら名義、アニメ『らき☆すた』第16話EDテーマ）も歌唱。

やっぱり、ネコ娘は妖怪

――以前の『鬼太郎』はご覧になっていましたか?

今野：子供時代に第3シリーズ（1985年～1988年放映）を見ていました。夕方の放送だったのですが、タイトルが出るシーンからすでに恐くて、子供心にその印象が強く残っていました。ですので、今作で横丁の皆さんとほのぼのしているシーンなどではホッとします。とにかく恐いというイメージだったんです（笑）。

――今野さんが演じられているネコ娘ですが、歴代シリーズの中でいちばん前に出た、ヒロイン的キャラになっています。

今野：はい。オーディションの時に「今回のネコ娘はヒロインで、鬼太郎といっしょに行動します」とキャラクター説明していただいて、「ヒロインか…きっとかわいいんだろうな」と思っていたんです。そのつもりだったんですけど、演じた時に言われたのは「いやー、妖怪っぽいです」だったんです。えーっ、ヒロインとしてかわいいところを求められると思ってたのにー（笑）と思う反面、やっぱりネコ娘は妖怪なのねと、ちょっと安心もしました（笑）。

――でも妖怪といいつつも、今回のネコ娘は普通の人間の女の子みたいな部分が、かなり出ていますね。

今野：妖怪のなかで容姿も人間にいちばん近く、おそらく人間世界へもっとも行き来しているのがネコ娘です。人間との間の橋渡しができるキャラとして、普通の女の子っぽいところも今回は強調されているのだと思います。

▲ネコ娘と黒鴉と鬼太郎の三角関係、なんて日はくるのか？

――ネコ娘の鬼太郎への健気さもかわいいですね。

今野：でも鬼太郎はぜんぜん意識してくれないんですよね。それに鬼太郎の周りにはネコ娘のライバルが多いし、ネコ娘に好意を寄せているらしい黒鴉さんも最近出てこなくて寂しいです（笑）。

――ネコ娘といいますと、毎回変わ

るファッションも楽しみですね。

今野：いろんなバイトもさせてもらって、その制服とかも含めて楽しいですが、いったいどれだけいっぱい働いているんだろうと心配にもなるくらい、とても働き者ですよね（笑）。でも服装は固定というのが多いなか、自分が演じているキャラがいろんなファッションで登場してくるのはうれしいです。

――ネコ娘のファッションということでは、今野さんからのアイデアも採用されたとか？

今野：ネコ娘の夏服について、何か着せたい服はないですか？　と質問を受けたんです。そこで私が着ている服とか、好きなファッションを、写真などでお渡しして描いていただきました。服の胸のところに付いてるお魚ネコちゃんのマーク(P23参照)は、最初は別のものだったのですが、高山(みなみ)さんから、ネコ娘ブランドでマークを決めてしまった方がいいんじゃない？　とアドバイスをいただいて、このマークが出来あがったんです。服や靴下、靴などにも入っていて、よく見ていただくと分かると思います。私もこのマークがとても気に入ってて、みなさんにも気に入っていただければなと思います。

人間絡みのお話はとても恐い

――役作りということで、ネコ娘のポイントというのはありますか？

今野：見た目には普通の人間の女の子っぽいところがかなり出ているんですが、中身はちゃんと妖怪なので、その気持ちは忘れないように、でも、あまり恐くなり過ぎないようにというのは、気にして演じています。第1話のアフレコの時に、監督から「猫っぽさがもっと出たらいいね」とお話をいただいて、そうなればいいなと自分も思っています。

――印象に残っているお話やシーンなどはありますか？

今野：特に第何話ということではなく、人間絡みのお話がとても恐いというのがありますね。妖怪相手のお話ですと、それほど恐さを感じるものは少ないのですが、人間が何か悪いことをしてとか、人間が関わっている事件はかなり恐いですねー。皆さん気をつけましょう（苦笑）。文明の中で生きていると気づかないけれど、いろんなことを大切にしなくてはいけないんだなと思います。アフレコ収録の時も妖怪仲間がいないとても寂しいです。しだいに自分も妖怪になってきてると感じたりして（笑）。

――お気に入りのキャラとかは？

今野：雨降り小僧！　大好きなんです。私も雨女って呼ばれているので、とても親近感を感じるんです。彼がいてくれれば私が雨女と呼ばれることもないなと。いい奴なんです（笑）。多少の雨なら我慢するので、また遊びに来てほしいキャラクターです。

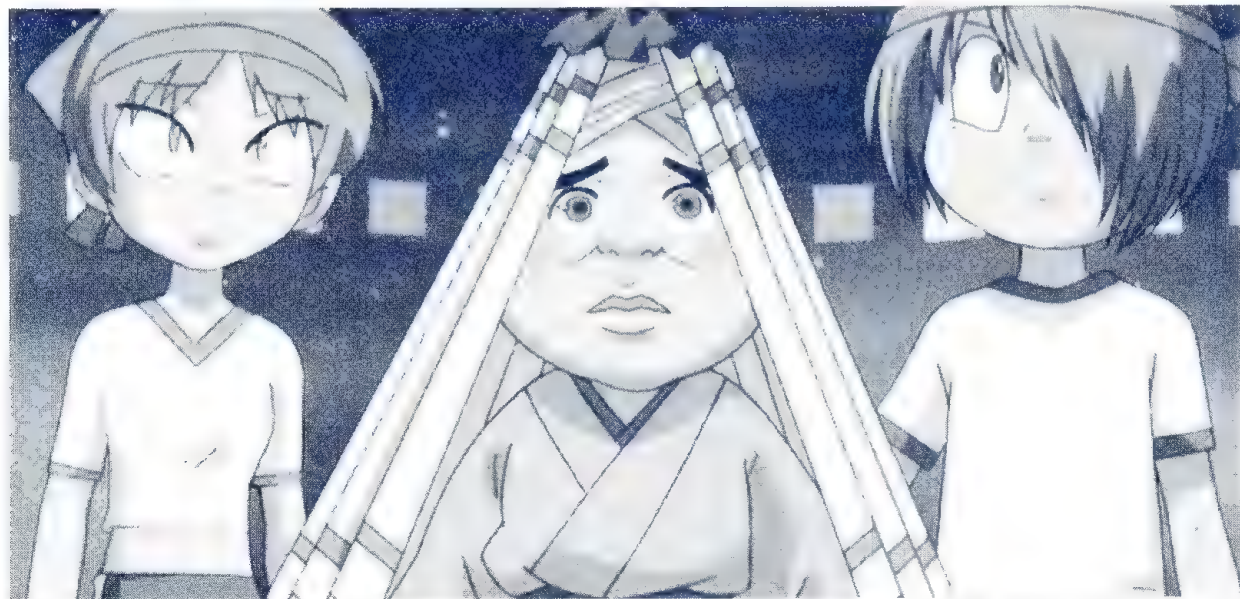
――今後のネコ娘について期待などありますか？

今野：ろくろ首と鷲尾さんのカップルがうらやましいので、一度ネコ娘にも鬼太郎とデートさせてあげてほしいですね。それと声優さんの間でお歯黒（べったり）さんの過去について盛り上がったりしてます（笑）。お歯黒ということは一度結婚してるんだろうなとか、勝手にお話作っちゃって楽しんだりしてるんです。

▲雨降り小僧は、第25話「妖怪大運動会」に登場。

――最後にファンの方へメッセージをお願いします。

今野：鬼太郎の世界は恐い話もありますが、横丁の皆が仲良く楽しく演じておりますので、応援よろしくお願いします。それと、妖怪横丁、たぶん近くにあるから、ネッ（笑）。

――ありがとうございました。

▲お歯黒べったりは、妖怪銭湯「大風呂屋敷」を経営。

水木しげる

「ゲゲゲの鬼太郎」の生みの親、原作者の水木しげる先生が描く、妖しくも美しい、妖怪画の世界をお届けするコーナー。これからアニメに登場してくる、ぶきみな妖怪たちをセレクトしたよ！

大妖画館

ランスブイル

南の国からやってきた吸血妖怪　お面をかぶったような、ひょうきんな顔をしているが、じつはものすごく強くて、南方妖怪軍団のリーダー格というウワサもある　するどいキバが特徴　長い舌を、カメレオンのようにグーンとのばして攻撃してくる

樹木子

人間の血をすすって生きる、おぞましい木の妖怪。ふだんは、ほかの木と見分けがつかない。しかし、夜になると葉がザーッと落ち、枝と根だけになってゾロリゾロリと動きはじめる。そして獲物を見つけると、枝を腕のように動かしてからめとり、血を吸うのだ。古戦場など、多くの人が死んだ場所に生まれる妖怪といわれる。昼と夜で木の数がちがうように感じる…そんな場所を見つけたら気をつけよう。もしかしたら樹木子がひそんでいるかもしれない。

泥田坊

この泥だらけの妖怪は、米の産地に現れる 田んぼが息子の代で他人に奪われたりすると、その怒りと憎しみが、泥田坊になるのだ。「田を返せ！」と叫びながら、人に襲いかかる。水に強く、火には弱い。泥田坊が現れる場所では、毎年きちんと田植えをして、稲を育てることが大切だ

スタッフに訊く 脚本・シリーズ構成

三条陸（さんじょう りく）

基本部分は同根ながら、各シリーズごとの独自の個性によって、その都度新鮮な楽しみを提供してくれる『ゲゲゲの鬼太郎』。現在放映中の第5シリーズもまた、新しい『鬼太郎』世界を構築し、私たちを強力に惹きつけてくれている。今シリーズの特徴、制作側の意図や思い、そして今後の展開などについて、脚本・シリーズ構成担当の三条陸さんにお話をうかがった。

PROFILE プロフィール

【さんじょう　りく】
1964年10月3日生まれ、大分県出身。主な作品に『DRAGON QUEST —ダイの大冒険—』(原作、集英社刊少年ジャンプ連載、作画・稲田浩司)、『ガイキング LEGEND OF DAIKU-MARYU』(脚本、シリーズ構成)、『祝!(ハピ☆ラキ)ビックリマン』(脚本、シリーズ構成)、『装鬼兵MDガイスト』(脚本)ほか。

恐くておもしろいアニメの復活

——三条さんが今回の第5シリーズに関わったのは、いつ頃からだったのですか?

三条：2006年の『祝!(ハピ☆ラキ)ビックリマン』のシリーズ構成を担当している時、第5シリーズ『鬼太郎』の企画が具体的になり、それから両作品を掛け持ちでやってきました。水面下では、かなり以前から『鬼太郎』復活の動きというのはあったのですが、松竹の実写版映画なども決まって、2007年は図らずも鬼太郎イヤーになりましたね。

——今回の『鬼太郎』の方向性については、いろいろな案を検討したと思いますが?

三条：10年ぶりのアニメ化ということでもありましたし、現代の子どもたちに新鮮な気持ちで『鬼太郎』と出会ってもらいたいという方針で、企画内容をつめて考えました。そしてその中で、今のアニメには「恐さ」というものが少ないんじゃないか? という話があって、「恐くておもしろいアニメ」という方向性が定まっていったんです。

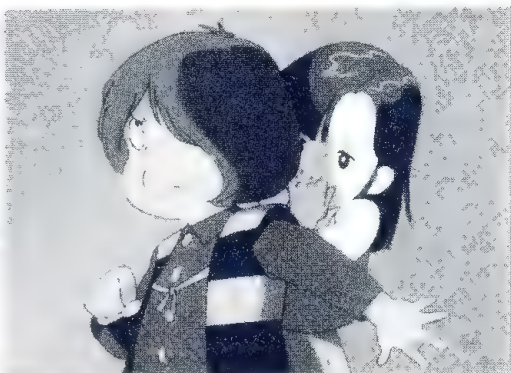
——確かに今回の『鬼太郎』は「恐い」と評判になりました。

三条：もちろん毎回鬼太郎が活躍して、かっこいいヒーロー物の要素はあるんですが、それと同時に、「このアニメはとっても恐いアニメなんですよ、皆さん」というのを押すために入れたらどうかと提案したのが、番組冒頭の鬼太郎などによるナレーションでした。元の発想は「ヒッチコック劇場」とか「トワイライト(ミステリー)ゾーン」など、自分が子ども時代に見ていた番組なのですが、「今日はこんなに恐いことが起こりますよ」とストーリーをキャラクターに語らせることで、毎回の「お話(ストーリー)」を楽しみにしてくださいというのを出したかったんです。当初は番組開始の1~2か月くらいやってみて、慣れてもらったら外してもいいかな、くらいに思っていたのですが、今では番組のスタイルとして定着してしまいましたね(笑)。

——今回の『鬼太郎』では、ストーリーの恐さと絵の明るさというか、画面の雰囲気とのバランスが絶妙ですね。

三条：キャラクターデザインの上野ケンさんが、魅力的にキャラをデザインしてくれました。ネコ娘も原作に近い素朴な少女のデザインと、かわいらしさを前面に出した美少女風の2パターンを出して

▲「やあ、人間のみなさん」ではじまるオープニング。このひとことだけで、鬼太郎が人間ではないことがわかる。

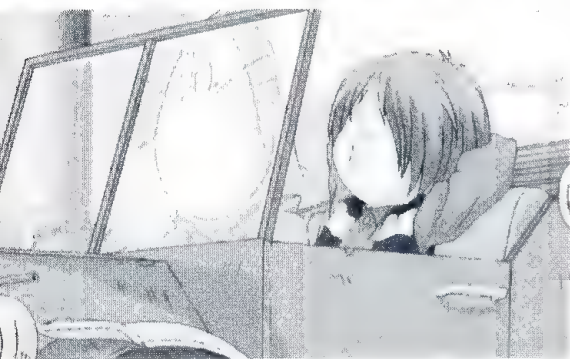
くれたのですが、ネコ娘をヒロイン的な、視聴者に親しみやすいキャラにしていくということで、今のデザインになったわけです。今回の『鬼太郎』ではユメコちゃん（第3シリーズのヒロインで人間の少女、天童ユメコ）のような人間側のヒロイン、レギュラーキャラは置かないで、毎回いろんな人間が登場して、妖怪と関わっていく「恐さ」を出したいということがありました。上野さんが描いた美少女的ネコ娘の新しさにも惹かれましたし、お話と絵との対比、コントラストを出したいというのは、狙いでしたね。

▲第3シリーズで、鬼太郎の友だちになった天童ユメコ。ネコ娘とは恋のライバルだった。

鬼太郎とねずみ男の不思議な関係

——新しさとともに、しっかりと『鬼太郎』のエッセンスは外していないというところは、三条さんが見てきた鬼太郎像というのが生かされているからでしょうか?

三条：ええ。私だけではなく、読売広告社のプロデューサーの木村（京太郎）さんは、第3シリーズから担当されていて、妖怪仲間がいる「鬼太郎ファミリー」という形や、「親孝行な鬼太郎」という姿を作ってこられた方ですし、スタッフそれぞれの鬼太郎像が合わさって、形づくられています。私個人の趣味としては原作の『ゲゲゲの鬼太郎』での、人間に対してクールなところがある鬼太郎ですとか、その一方で、ねずみ男とはけっこう仲よくしている鬼太郎とか好きなんですね。ですから今回、そういう面も入れていきたいというのはありました。ねずみ男というと裏表があって嫌われ者で、という基本イメージがあるかと思いますが、鬼太郎にとっては困った奴というわけではなく、実はいっしょに昼寝したり、ぐーたらしていたりする。そんなだらだらした関係の空気感を出せればいいなと思っていました。

——確かに今回、ねずみ男もより憎めないキャラになっているように感じます。これなら鬼太郎も許してしまうかなー、と納得してしまうような。

三条：原作での鬼太郎とねずみ男は、理屈じゃない友情で結ばれている関係ですよね。その「理屈じゃないけど親友なんだよ」というのを、はっきりと出したかったというのがありました。それで書いたのが「オベベ沼の妖怪かわうそ!」（第42話）だったんです。この話は、初めの頃からいちばんやりたいと思っていた話でしたね。鬼太郎とねずみ男の間の悪友感、時間がだら～んと流れているのんびり感などが、いい感じで出せたのではないかと思います。まさに♪グーグーグーしてますね。第5シリーズの鬼太郎は、歴代でも最もぐーたらかもしれません（笑）。その反面、パワーアップしてバトルする時は、今まで以上に大暴れしたりして、その差が激しいですね。

▲第42話は鬼太郎とねずみ男の二人旅。表情からも、リラックスムードが伝わってくる。

『鬼太郎』の不変性が癒しになる

——今作もそうですが、毎回新しくて、それでいて変わらないところは変わらない、その『鬼太郎』の不変性というものは、どう感じておられますか?

三条：主題歌や主人公たちの造形なども変わらず、こんなに続いている、その変わらなさはすごいと思います。しかもシリーズごと、実写なども含めて作風なりキャラクター性なりは、時代に合わせて新しいものに生まれ変わっているのに、ですね。で、その変わらないところが癒しになってるんじゃないかと思います。何年ぶりかで新作になっても、親となった世代が「おっ、また『鬼太郎』やってるよ」と安心して見られるんですね。

——そのほか『鬼太郎』の脚本を書く時、ポイントとしているようなところは?

三条：ぐーたらしているところや、鬼太郎の生活感など入れつつ、ベースとしては第3、第4シリーズの正義感にあふれた優等生的な、きちんとした部分も押さえていくことは考えています。また、人間と妖怪の間に立つジャッジマンのような部分もあり、そこで見せる、見放して突き放すのではないけれど、厳しく言い放つ鬼太郎のかっこよさ、そしてそのセリフの言い回しというのは意識しますね。

——長期にわたるシリーズの中で、どこでどのエピソードを入れるか、という点で考えていることなどは?

三条：恐い話をどこで入れるかというのは考えますね。痛快な話や楽しい話の間に、1年に1度くらい、「もう二度と見たくない」と思うほど、というとなんですが（笑）、そのくらい恐い話があるのが、シリーズとしてパンチがあってよいのではと思っています。

1年目の「ゆうれい電車 あの世行き」(第9話)とか、2年目では、私の幼少時のトラウマになっていた「死人つき」のエピソード(第64話)もそうですね。楽しい話が続いて油断してると恐いぞと(笑)。

▲いきなり天井下がりが現れて、顔をペロッ！声優のみなさんも怖かった、という第9話。

新展開「妖怪四十七士」の活躍

——今後の『鬼太郎』ですが、この冬の劇場版に絡んでくる新展開があるとか？

三条：今までは妖怪横丁だけを舞台の基盤としていたのですが、それが全国に広がって地方色というのも出てきます。妖怪四十七士という、日本のそれぞれの地方の特色ある妖怪が登場してくるんです。西洋妖怪、中国妖怪、南方妖怪、さらにぬらりひょんのような日本国内で鬼太郎と敵対する勢力もいる。その中で四十七士が鬼太郎の敵になったり仲間になるなどしながら、それぞれの勢力の全体像が見えてくるという展開になっていきます。根底に流れる大きな話は、1年目では少しずつパズルのピースのように出していたのですが、それらがいよいよ合わさって「ああ、そういうことだったのか」というような展開を考えています。

——大河ドラマ的な展開になるのでしょうか？

三条：そういう部分もあります。基本は1話完結なのですが、その1話の中に、後で気づけば大きな話の部品が入っていたんだなとわかる、そのような展開ですね。毎週一話一話をそれぞれ楽しんでいただけるし、見続けることで大河ドラマ的に楽しむこともできる、そしてさらに、多数の妖怪が登場する群像劇としても楽しんでいただけるんじゃないかと思います。

——妖怪四十七士ですが、どういう妖怪が出るかの決定はこれからですか？

三条：現在、東映アニメーションの公式ホームページの中で、『ゲゲゲの鬼太郎』「都道府県別 日本全国ご当地妖怪人気投票」というのをやっていて、この投票結果も参考にさせていただきながら、選ばれることになっています。まだまだ投票募集中ですので、引き続き投票をよろしくお願いします。

——投票により、地方色がより鮮明に出そうで楽しみですね。

三条：『鬼太郎』は日本が舞台の和物なわけですが、その特色をさらに生かすには？と考え浮かんだのが、日本各地の土着とも言える妖怪というキャラクターによって、日本ということ、和物ということを、徹底的に突き詰めてみようということだったのです。

——そして冬の劇場版ですべてが合わさって……と？

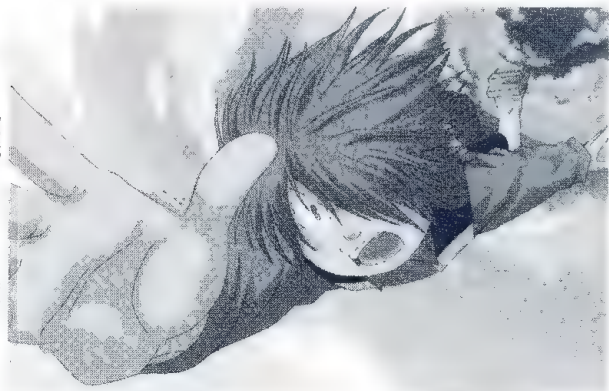
三条：劇場版というのは、このシリーズの企画当初からあったんです。そして「日本」という大きなテーマに沿って、テレビ2年目と劇場版が連動していくという方向性も、その時から仕込んできた展開です。単独の長尺作品という『鬼太郎』初のことをやると決まり、どうせなら、それだけでなく、映画としても今までにやっていないことをやろう、ということで出てきたのが、地域別バージョンの公開ということだったんです。最初は、大ボラ吹いて、「やるなら47バージョン作りましょうよ」なんて無茶苦茶なこと言っていたんですが(笑)、「それは無理です」となって。それではどのくらいだったらできるのですかという話になり、6地域だったら、ということに落ち着いたわけです。その6バージョンの中でも、47都道府県の方たちが、それぞれ楽しめるシーンが入っているようになると思います。

——『鬼太郎』で日本を見直す。楽しみです。

三条：これは『鬼太郎』でないとできないですからね。6地域ごとにバージョンが違うのですが、それらに共通して登場し、駆け回るキャラとして、ネコ娘が活躍してくれます。もちろんコスチュームも地域ごとで変わりますから、それも楽しみにしていただきたいですね。きっと、ほかの地域ではどんな場所やシーンがあって、ネコ娘はどんなコスチュームだったのか、とか気になると思いますし、話題にもなるかと思います。

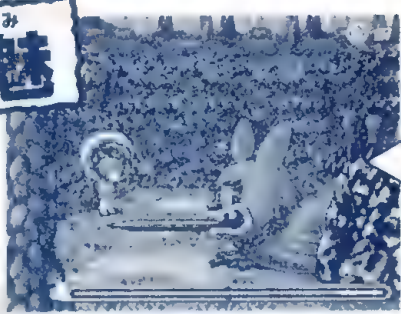
——最後に、ファンの方にメッセージをお願いします。

三条：キャラクターが多数登場する『鬼太郎』ですが、声優さんも制作スタッフも番組の回数を重ねる中でのってきて、作品としてますます元気が出てきています。新展開、劇場版とさらに楽しい、そして恐い『鬼太郎』を楽しんでいただけたらと思います。

——ありがとうございました。

▶激烈なバトルが予想される「劇場版ゲゲゲの鬼太郎 日本爆裂!!」。予告編より。

※定価は、すべて税込みです。発売日の表示のないものは、すべて発売中です。

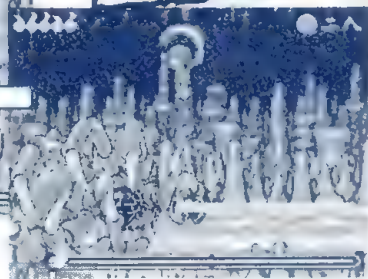
巨大ボスとのバトルが熱い

テレビアニメと同じ技をつかって、鬼太郎がたたかうぞ。巨大ボスの攻略法を教えちゃおう。燃えるぜ！

（バンダイナムコゲームス　5040円）

邪魅

⬆シャンフやチャンチャンコで攻撃をよけて、髪の毛針やリモコン下駄でダメージをあたえよう。

⬆亡者たちの怨念か生みだした。長い舌をのばしたり、巨大な拳をふりおろして、攻撃してくる。

牛鬼

⬆最後は霊体になって、鬼太郎にとりつこうとして追いかけてくる。箱まで誘導して、封印するんだ。

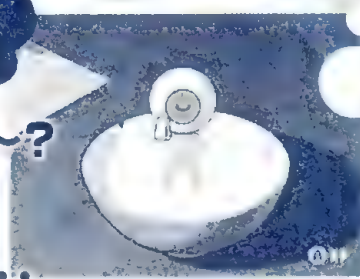
⬆牛の角とクモの体をもつ。口からクモの糸をはいたり、石化して上空から岩を落としてくる。

大百足

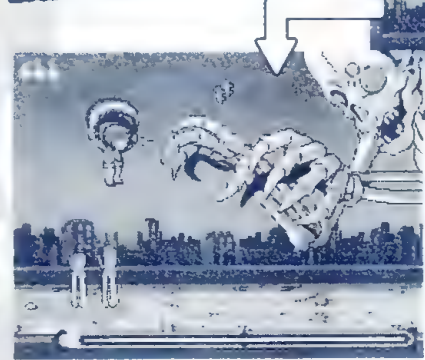
⬆夜にしか活動できない。頭から倒れこんで襲ってくるので、そのときをねらって攻撃だ。

⬆チャンチャンコのジャンプから急降下して、頭をふみつけろ。タイミングに気をつけよう。

ちょっと一息

いやされる～～？ 目玉おやじの入浴シーン・・・・

⬆入浴用素材を手に入れて、目玉おやじを茶わん風呂に入れると、鬼太郎がパワーアップするぞ。

⬅2種類の素材をまぜることもできる。オリジナルのお湯をつくって、効果アップをねらおう。

がしゃどくろ

⬆亡者の骨が集まって生まれた。地面から何本もの骨の手をだして、鬼太郎を襲う。

⬅建物の上にのぼり、チャンチャンコのパラシュートで降りながら、顔や目をねらえ。

鬼太郎グッズ 最新カタログ

玩菓 ゲゲゲの鬼太郎 妖怪フィギュア大百科 〜鬼太郎ファミリー激闘編〜

(バンダイ 発売未定)

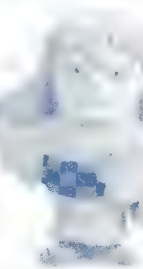
ゲゲゲの鬼太郎(獄炎乱舞)

ゲゲゲの鬼太郎

ネコ娘

蒼坊主

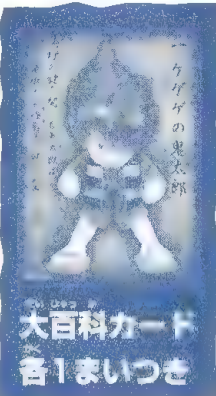
鬼太郎ファミリーが、色つきのフィギュアになって登場だ。鬼太郎の地獄の究極奥義、獄炎乱舞も決まってるね。

ねずみ男

大百科カード各1まいつき

ぬりかべ

砂かけばばあ

一反もめんと目玉おやじ

子泣きじじい

クレーンゲーム

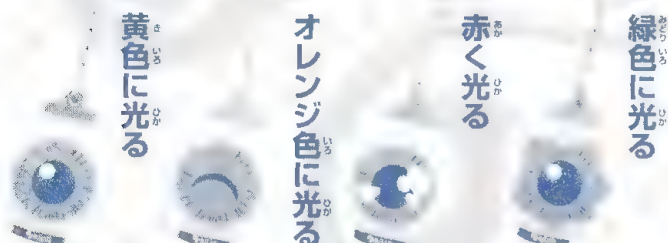
ゲゲゲの鬼太郎 光るちょうちん型キーホルダー

(バンプレスト 7月中旬登場予定 全4種類)

黄色に光る

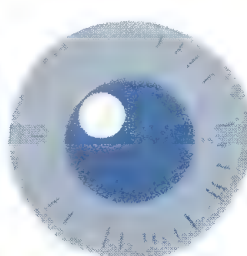
オレンジ色に光る

赤く光る

緑色に光る

いろんな表情の目玉おやじがかわいい。全高は約4センチ。スイッチを押すと、ちょうちんが光るよ。

ゲゲゲの鬼太郎 夜は墓場で運動牌

(バンプレスト 7月中旬登場予定 全1種類)

鬼太郎の麻雀ゲーム。シート、紙幣セット、牌84こが一つのセットになっている。

ゲゲゲの鬼太郎 スーパーDX目玉おやじぬいぐるみ 〜ねじりはちまき編〜

(バンプレスト 7月下旬登場予定 全1種類)

大はくりょくの目玉おやじ。全高約40センチ。ビッグサイズのぬいぐるみだ。インパクトあるなあ。

文具 B5ゲゲゲの鬼太郎ぬりえ

(ショウワノート 7月下旬発売予定 210円)

鬼太郎となかまたちが大集合。きみの好きな色にぬって、あそんじゃおう。たのしいよ。

それでも、人間を守るのか
ゲゲゲの鬼太郎
千年呪い歌
ウエンツ瑛士　北乃きい・田中麗奈　大泉 洋・田の中勇　間 寛平
河本準一（次長課長）　ブラザートム　星野亜希　上地雄輔　中川翔子
寺島しのぶ・ソ・ジソブ　佐野史郎　笹野高史　萩原聖人・室井 滋・緒形 拳
主題歌:中村 中「風立ちぬ」avex trax
原作:水木しげる・脚本:沢村光彦　監督:本木克英
製作:松本輝起・亀山千広　企画:北川淳一・清水賢治　エグゼクティブプロデューサー:榎 望　プロデューサー:石塚慶生・上原寿一　撮影:金子正人（JSC）　照明:金沢正夫　美術監督:稲垣尚夫　音楽:高梨康治　録音:岸田和美　編集:川瀬 功
キャラクター監修:柘植伊佐夫　VFXスーパーバイザー:長谷川 靖　特殊メイク:江川悦子　衣装デザイン:ひびのこづえ　アクションコーディネート:諸鍛冶裕太　音楽プロデューサー:安井 輝　キャスティング:川村 恵　助監督:井上昌典
製作担当:山田彰久・大熊敏之　ラインプロデューサー:小松次郎　制作:松竹　製作:松竹・フジテレビジョン・電通・バーニングプロダクション・デンカラット・バンダイ・読売広告社・Yahoo! JAPAN
www.gegege.jp
7.12
©2008「ゲゲゲの鬼太郎」フィルムパートナーズ　配給:松竹
NOT FOR SALE

鳥取県境港市
水木しげるロードMAP
境港市のメインストリートには、鬼太郎たち妖怪のブロンズ像がなんと133体もならんでいる。水木しげるロードと名づけられていて、見どころぎっしりの超人気スポットだ。
JR境港駅（鬼太郎駅）
妖怪のまちの玄関口。妖怪たちが、でむかえてくれるぞ!!
みなとさかい交流館
鬼太郎交番
河童の泉
妖怪倉庫
妖怪神社
入り口の「目玉おやじの清め水」で身を清めて参拝しよう。神秘の妖怪パワーをもらえるぞ。おみくじや絵馬もある。
妖怪ポスト
ゲゲゲの妖怪楽園
妖怪レリーフ
水木しげる記念館
境水道
復路
往路
1 水木しげる先生執筆中
2 河童の三平・タヌキ・カッパ
3 鬼太郎ポスト
4 死神
5 麒麟獅子と猩猩
6 雷獣
7 ぬらりひょん
15 ガラッパ
16 あかなめ
17 田の神
18 口裂け女
19 青女房
20 ばけぞうり
21 豆腐小僧
22 大かむろ
23 山爺
24 すねこすり
25 つるべおとし
26 鍛冶媼
27 輪入道
28 河童
29 袖引小僧
30 ねこ娘
31 ぬりかべ
32 家鳴り
33 朱の盆
34 海女房
35 鬼太郎・目玉おやじ
37 川猿
38 やまびこ
39 白うねり
40 倉ぼっこ
41 足長手長
42 川うその化け物
43 毛羽毛現
44 海坊主
45 木の葉天狗
46 雨ふり小僧
47 鬼太郎
48 鬼太郎のゲタ
49 目玉おやじ
50 すっぽんの幽霊
51 小豆洗い
52 お歯黒べったり
53 かみきり
54 一反木綿
55 石見の牛鬼
56 ねずみ男
57 うわん
58 油すまし
59 カシャボ
60 豆狸
61 天井なめ
62 家獣
63 魔法陣の悪魔くんとメフィスト
65 針女
66 土ころび
67 座敷童子
68 丸毛
69 だるま
70 金霊
71 大元神
72 のんのんばあとオレ
73 鬼太郎とお父さん
74 山高帽の水木先生と目玉おやじ
カッパあな
鬼太郎の音楽会
世界妖怪会議
妖怪学校
海からこんにちは
78 サラリーマン山田
79 ひょうとく
80 コロポックル
81 蟹坊主
82 魔女の花子
83 たんころりん
84 一つ目小僧
85 岩魚坊主
86 算盤小僧
87 閻魔大王
88 龍
89 べとべとさん
90 裏戸の婆
91 枕返し
92 いそがし
93 異獣
94 ねずみ男
95 こなき爺
96 泥田坊
97 鉄鼠
98 ろくろ首
99 百目
100 小豆はかり
101 砂かけ婆
102 竹切狸
103 猫又
104 手の目
105 さがり
106 方相氏
107 鬼太郎 小便小僧
108 カッパ
109 タヌキ
110 河童の三平
111 悪魔くん
112 小豆洗い
113 さざえ鬼
114 岸涯小僧
115 ねずみ男
116 見上げ入道
117 提灯小僧
118 川赤子
119 涙小僧
120 ゲゲゲの鬼太郎の塔
121 網切り
122 網切り
123 山童
124 キジムナー
125 濡れ女
126 ばく
127 畳叩き
128 コケカキイキイ
129 百々爺
130 傘化け
131 ぬっぺっぽう
132 がしゃどくろ
133 高女
サラリーマンすじ
ゲゲゲすじ
しげるさん通り（しげぇーさん通り）
カランコロン通り
もくもくれん通り
おやじ通り
べとべとさん通り
なんじゃもんじゃ通り
水木ロードポケットパーク
100m
※通りの名前は、通称です。
▶水木しげるロードを探索するときは、マップを点線から切り離して持っていこう！　便利だよ。

▲境港市は鳥取県の西部、島根県との境にある。弓ヶ浜半島の先端に位置する、人口約3万7000人の市だよ。

水木しげるロード 妖怪ブロンズ像全紹介

※それぞれのブロンズ像の番号は、ポスター裏のマップに載っている番号と対応しています。

▲鬼太郎と目玉おやじが、一反木綿ではなく郵便ハガキに乗っている。

7 6 5 河童の三平・タヌキ・カッパ

▲漫画『河童の三平』の主人公と人気キャラ。

往路 境港駅前 → 水木しげる記念館

14 ぬらりひょん

◀日本妖怪の総大将は、目立つ場所にいる。さすが！

麒麟獅子と猩猩 12 11

▲麒麟（右）は中国の霊獣。猩猩は案内人だ。

ばけぞうり 20

▲荒れた古御所にでる妖怪。手鏡は本物の鏡になっている。

▶マスク姿で現れ、「わたし、きれい？」とたずねてくる。1970年代後半に話題になった。

▶稲を豊作にしてくれる神様。

▲巨大な山男。エビやカニが大好き。

▶ほかのブロンズ像よりも、少し大きいんだ。

水木しげるロード沿いの多くの店で売られている「妖怪ガイドブック」は、スタンプラリーの台紙にもなっている。スタンプは全部で36個。全部押せたら、完走証がもらえるぞ！

▲これが完走証

▲ロードのところどころにスタンプ台がある。チェックしよう！

27 輪入道

29 袖引小僧

▲歩いている人の袖を引っぱる、いたずら妖怪。

28 河童

▼魚が大好きな子連れの女妖怪だ。かなりの乱暴者。

26 鍛冶媼

▶オオカミに食い殺された、鍛冶屋の妻の霊。

▼夜中に家の戸などを、集団でガタガタ鳴らす。

25 つるべおとし

24 すねこすり

31 ぬりかべ

▲人気者なのでさわられることが多く、頭がツルツルに。

30 ねこ娘

◀魚をくわえてごきげん!

34 海女房

33 朱の盆

32 家鳴り

40 倉ぼっこ

39 白うねり

▶呼び方は呼子でもやまびこでもいいよ!

38 やまびこ

▶河童のなかまと言われる。

37 川猿

▶橋の欄干にたたずんでいるよ。

36 35 鬼太郎・目玉おやじ

44 海坊主

▲船を襲う巨大な妖怪。

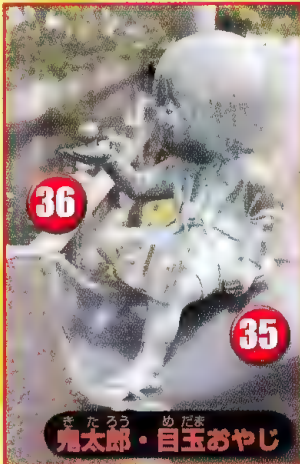
43 毛羽毛現

▲家のじめじめしたところに現れる、毛のかたまりのような妖怪だ。

42 川うその化け物

41 足長手長

47 鬼太郎

耳をすませてみよう!

47～49あたりの場所を歩くと、「カランコロン」と鬼太郎のゲタの音が聞こえてくるよ。センサーがついているんだ。

46 雨ふり小僧

45 木の葉天狗

52 お歯黒べったり
▶TVアニメでは大風呂屋敷の主人だね。

51 小豆洗い

50 すっぽんの幽霊

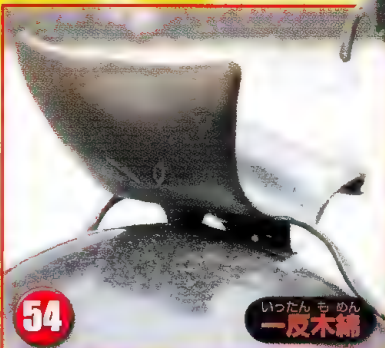
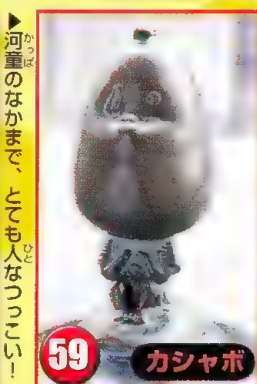
49 目玉おやじ

48 鬼太郎のゲタ

53 かみきり
◀人間の髪の毛をバッサリ切り落としてしまう。

55 石見の牛鬼
▲強豪妖怪のひとり。お隣の島根県の妖怪だ。

54 一反木綿

56 ねずみ男
◀このねずみ男は巨大。いっしょに記念撮影しよう。くさくないよ！

60 豆狸
▲人をだます妖怪。かぶっているのは、なんと睾丸だ。

59 カシャボ
▶河童のなかまで、とても人なつっこい！

58 油すまし
▶妖怪横丁の村長さん！

57 うわん

66 土ころび

65 針女
▶髪の毛の先の鉤針で人をつかまえる、女妖怪。

63 64 魔法陣の悪魔くんとメフィスト
◀悪魔くんこと山田真吾（左）と、ソロモンの笛でよびだす悪魔メフィスト。

62 家獣
▲漫画『悪魔くん』に登場する十二使徒のひとり。出入り口に象人がいる。

61 天井なめ

70 金霊
▶10円玉のような球の群れ。家に入ると栄え、出ていくとすたれる。

69 だるま
▶アニメの第1シリーズでは、妖怪貯金箱だった。

68 丸毛

67 座敷童子
▶男の子の座敷童子もいるんだ。

≪ 水木しげるロード 妖怪ブロンズ像全紹介「復路」は54ページから

妖怪ファンの聖地

水木しげる記念館

●みずきしげるきねんかん●

2003年に開館した「水木しげる記念館」には、600点以上の貴重な原画やオリジナルイラスト、妖怪グッズコレクションなどが展示されている。また、ド迫力の妖怪たちもいっぱい！造形と映像で、妖怪世界を体験させてくれる。楽しくて、ちょっぴり怖い館内のようすを、順路にそって案内していこう。

げげの間

水木先生の少年時代、青年時代、そして現代への歩みがわかる部屋。子ども時代に描いたイラストなどが展示され、映像による解説もある。「げげ」とは子どもの頃の水木先生のニックネーム。「ゲゲゲの鬼太郎」の「ゲゲゲ」も、ここからとられたんだ。

▲記念館に足を踏み入れると、最初に目に入るのが、このイラスト。「妖怪ともだち大集合」と題された描きおろしの大作だ。

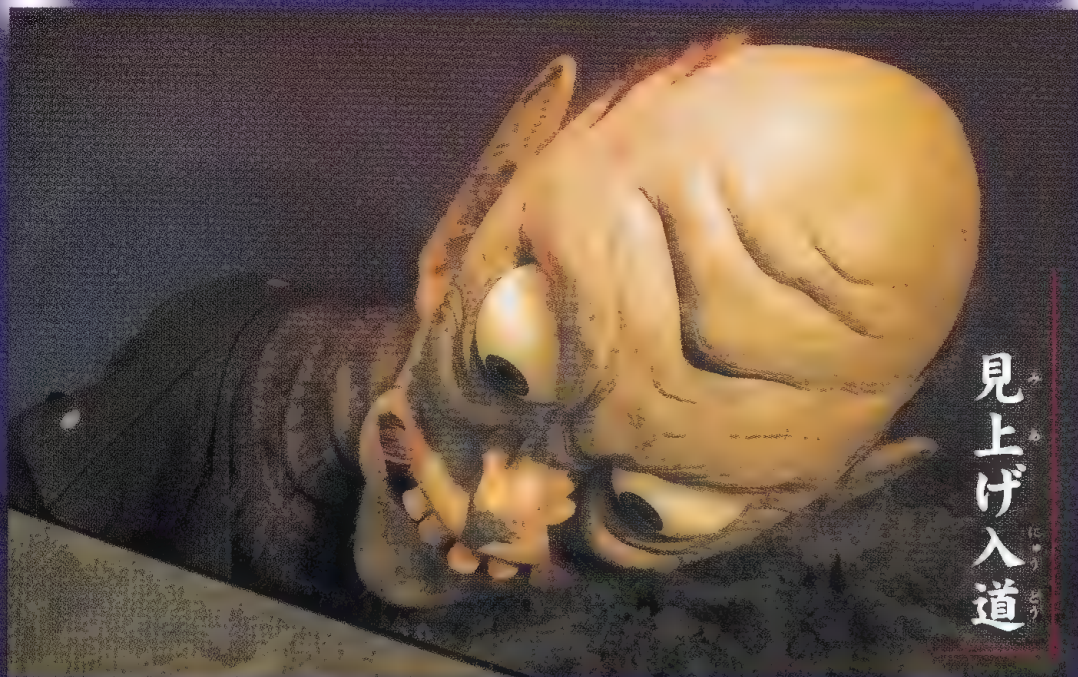
▼「妖怪アパート」では、鬼太郎ファミリーがお出むかえ。そしてここから先が、ブキミな妖怪世界のはじまりだ！

水木しげる

1922年生まれ。鳥取県境港市で育つ。1965年、漫画「テレビくん」で第6回講談社児童まんが賞を受賞。その後「ゲゲゲの鬼太郎」「悪魔くん」「河童の三平」「のんのんばあとオレ」など大ヒット作を連発。日本一の妖怪博士として、その名を知られている。

妖怪の世界1 のんのんばあとオレ

超リアルな妖怪たちが、いきなり目のまえにドーンと現れる！ 妖怪のまえにある水晶球からは、それぞれの妖怪の解説が聞こえてくるよ。ほかにも、水虎、あやかし（おどろおどろ）、あかなめがいる。

見上げ入道

▲どんどん大きくなる妖怪だけあって、かなりの巨大さ！

ぬりかべ

◀最初に現れるのは、力もちで心やさしいぬりかべ。ときどき目がギロッキロッと動くので観察しよう。

▼夜道を歩くと後ろからついてくる。「べとべとさん先にお越し」と唱えれば、スッといなくなる。

▲かわいい妖怪もいる。ユーモラスな表情に注目だ。

▲TVアニメでは「ギュギュ」と呼ばれた、ぞうきんの妖怪だ。とても精密にできてる。

妖怪の世界2 妖怪洞窟

妖怪たちがひしめきあう不気味な洞窟。照明が変わるたびに、表情も変わって見える！ 約40体の妖怪がすべてわかれば妖怪博士だ！

▲中庭にも妖怪たちがひそんでいるよ！

妖怪の世界③ あやしの土蔵

足もとにも注意しよう！ 妖怪たちが棲みついた土蔵の風景を、天井から見おろすことができるんだ

妖怪の世界④ 妖怪まぼろし絵巻

3画面スクリーンと音響で、妖怪の世界が体感できるホール。「妖怪ともだち大集合」などの短編作品を上映

▲スクリーンの下には、ねずみ男がいるぞ。

精霊の間 水木しげるの冒険

水木先生が世界中で集めた、妖怪のお面や像など。妖気がただようぞ。

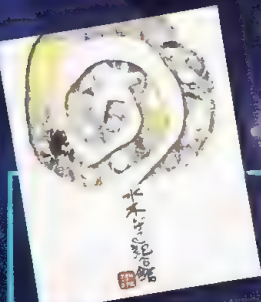
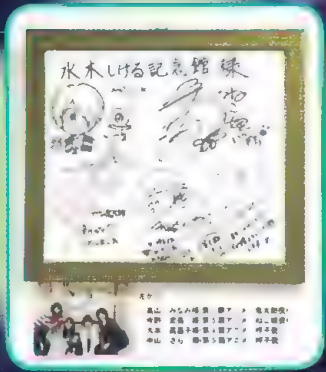
2階 企画展示室 「鬼太郎ものしり大辞典」

鬼太郎に関するイラストやグッズを中心に、「妖怪道五十三次」など、さまざまな企画展示がおこなわれている。

▲1960年代から1980年代にかけて商品化されたお宝グッズの数々

▲鬼太郎、ねずみ男と背比べしてみよう！

◀2階へ上がる階段の踊り場には、水木先生がおとずれたときに描かれた直筆のイラストが。運がよければ、実際に描いているところが見られる!?

▶出口には有名人のサイン色紙がズラリ！ なかには今月号でインタビューした高山みなみさん、今野宏美さんの色紙も！（ほかのお2人は大本眞基子さんと、中山さらさん）

公式ガイドブック
1500円（税込）

水木しげる記念館
所在地／鳥取県境港市本町5番地（本町アーケード通り）
開館時間／9:30～17:00（受け付けは16:30まで）
※夏期は18:00まで。休館日／毎週火曜日（祝日と重なる場合はその翌日）問い合わせ／0859-42-2171

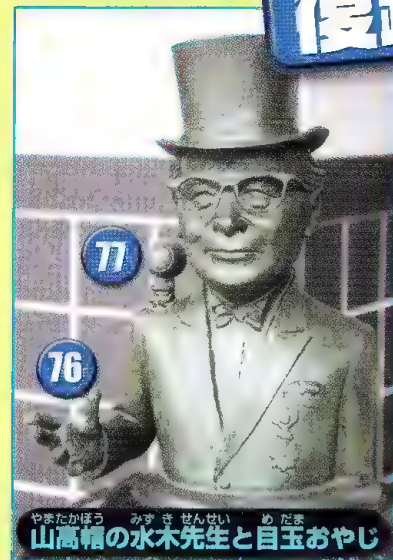
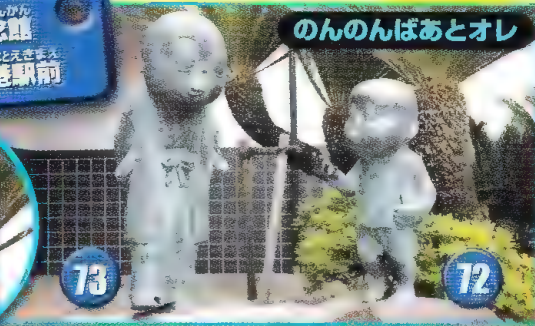
水木しげるロード 妖怪ブロンズ像全紹介

※それぞれのブロンズ像の番号は、ポスター裏のマップに載っている番号と対応しています。

復路 水木しげる記念館 境港駅前

▼水木先生と目玉おやじだ。

山高帽の水木先生と目玉おやじ

のんのんばあとオレ

▲水木先生が子どものころ、妖怪のことを教えてくれたのは、近所に住むのんのんばあだった。

鬼太郎とお父さん

▶赤ん坊の鬼太郎と目玉おやじ。有名な誕生のシーンだ。

大元神

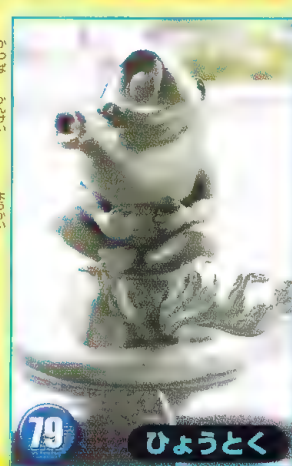
▲村の守護神といわれ、とくに中国地方での信仰が厚い。

蟹坊主

コロポックル

▲フキの葉の下で暮らしている小さな妖精。

ひょうとく

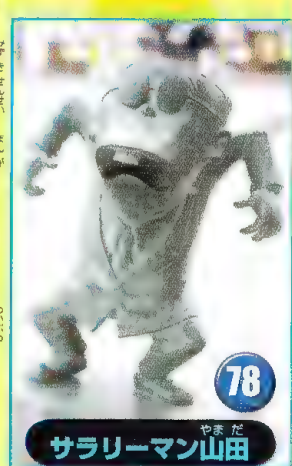
▶河童と関係がある妖怪。いつもヘソをいじっている。

サラリーマン山田

▶水木先生の漫画にはかかせない名物キャラクター。

算盤小僧

岩魚坊主

▶僧侶に化けた大イワナ。

一つ目小僧

たんころりん

魔女の花子

▶河童の三平に登場するキャラクター。

べとべとさん

龍

閻魔大王

妖怪レリーフ

水木しげる記念館の近くには、銅板に妖怪たちが刻まれたレリーフがずらっと並んでいる。

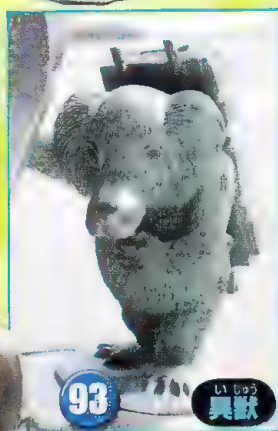
▲鬼太郎の音楽会。鬼太郎が虫や動物たちを相手にタクトをふっている図だ。

頭上にも妖怪がいるよ!

ロードと商店街は、街灯だって妖怪だらけ。夕方になると、妖しく美しく光りだすよ。

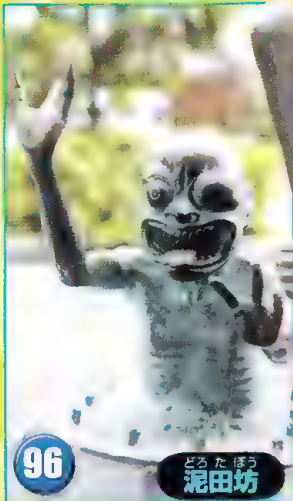
90 寒戸の婆

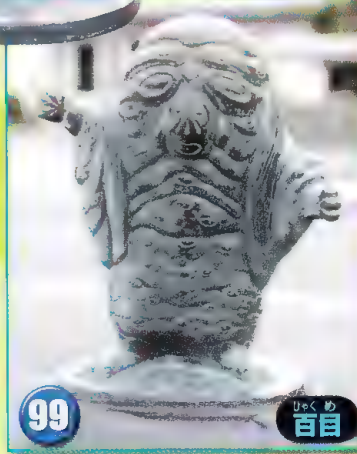
▶岩手県の寒戸に現れた伝説の老婆。とても悲しそうな表情をしている。

91 枕返し

92 いそがし

▶とりつかれるとソワソワしてくる。

93 異獣

▶山の怪獣。荷物を運んでくれる。

94 ねずみ男

▲ダラッと寝そべるねずみ男は、35の鬼太郎と向かい合っている。

95 こなき爺

96 泥田坊

97 鉄鼠

98 ろくろ首

99 百目

100 小豆はかり

101 砂かけ婆

106 方相氏

▲四つ目の仮面をかぶった神。病気を追いはらってくれる。

105 さがり

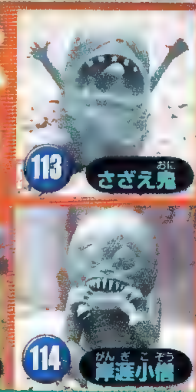
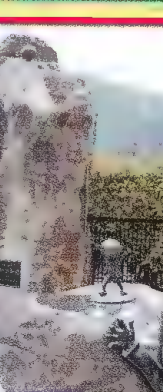
▲馬の首だけの妖怪。木にぶら下がっていて、見ると熱がでる。

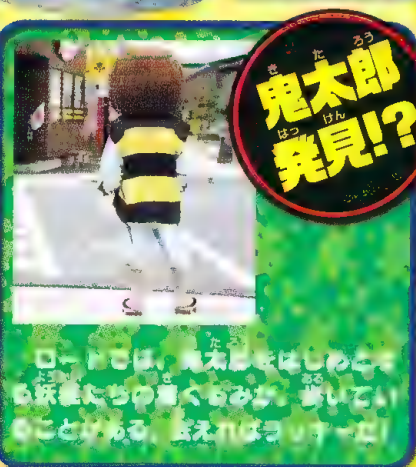
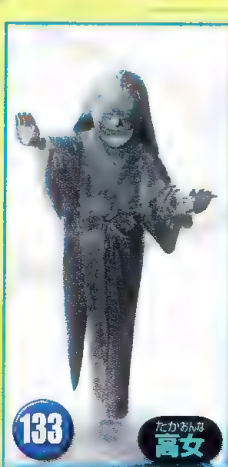
104 手の目

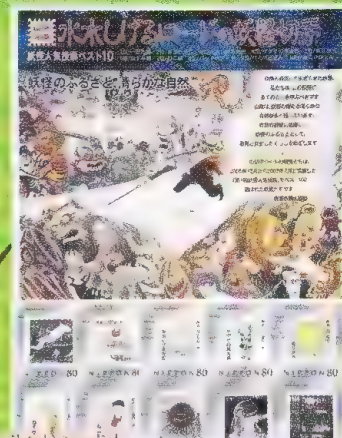
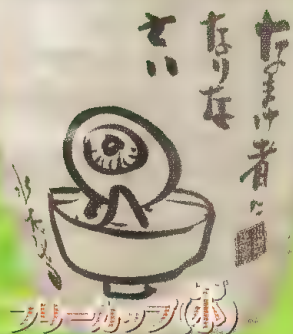
103 猫又

▲歳をとった化けネコ妖怪。しっぽがふたつに分かれている。

102 竹切狸

▶赤ん坊の声をだして、いたずらをする。

▲人間や動物たちのうらみが集まって生まれた妖怪。

▲夜中に「ばたばた」と畳を叩くような音をだす。

▶からだを自在にのばして歩きまわる。

▲肉のかたまり。いやなにおいをふりまきながら歩く。

水木しげるロード
超限定グッズ
ロード沿いのお店には、ものすごい数の妖怪グッズが並んでいて、目移りすることも必至。そこで、境港でしか売っていない限定グッズを集めてみたよ！
※手作りの商品は、在庫切れの場合があります。
ぬりかべバッグ
手と足がかわいい！
1890円(税込) お
妖怪切手
妖怪人気投票で10位までの妖怪を切手にしたもの。ちなみに1位が一反木綿、2位が目玉おやじ、3位が水木先生。鬼太郎は4位だった。1500円(税込) あ
お面
鬼太郎、ねこ娘、ねずみ男の3種類があるよ。
各3800円(税込) い
目玉おやじのストラップ
ソフトクリームのカップに入った、遊び心いっぱいの一本。800円(税込) う
バイクに乗った、おちゃめな一本だ。
1000円(税込) う
べとべとさんTシャツ
べとべとさんは妖怪人気投票で9位と、境港では有名な妖怪。後ろからつけてくる妖怪なので、当然プリントも後ろ！ 色やサイズは各種あり。1575円(税込) お
一反木綿耳かき
目玉おやじつき！ 手作りなので、一本一本微妙に表情がちがうんだ。
525円(税込) お
ねずみ男のスイングマスコット
サッカーボールを持つなんて、珍しい!?
1000円(税込) う
鬼太郎フィギュア
店の工房で型から起こしたミニサイズのブロンズ像。鬼太郎以外にも、いろんな種類があるぞ。
1800円(税込) う
ストラップ
境港では人気妖怪のひとりなんだ。
750円(税込) う
妖怪マグネット
完全手作りのかわいいマグネットは、新作も続々登場。バッジもあります。各350円(税込) え
フリーカップ(小)
水木先生の名言「なまけ者になりなさい」がプリントされたカップ。
950円(税込) お
店の場所は、ポスター裏のマップに対応しています。
あ 水木しげる記念館
問い合わせ 0859-42-2171
い 鬼太郎はうす
問い合わせ 0859-42-3345
う 妖怪ショップゲゲゲ
え 鬼太郎茶屋
お 鬼太郎の里 わたなべ
57

フェリーにも鬼太郎が！

隠岐諸島と境港を結ぶ航路に、鬼太郎のイラストが入ったフェリーが運航中だ。船名は「しらしま」で、1日1往復。毎日13:00頃から1時間ほど、みなとさかい交流館うらの岸壁に停泊している。

▲近くで見ると、ものすごい大きさ！

▲海辺にそびえたつ「ねずみ男岩」。左には、ぬりかべみたいな岩も見えるぞ。

隠岐諸島に「ねずみ男岩」出現！

境港からフェリーで約3時間。島根県隠岐諸島の無人島・星神島に、ねずみ男にそっくりな岩が発見されて話題になっている。6月に初めておとずれた水木先生も絶賛！ 船上から見物できる定期観光船コースが便利だよ。

「ねずみ男岩」見物がコースに入っているのは、別府発浦郷着のコースで、1日2便（10：15発と13：00発）。所要時間は2時間。●問い合わせ／隠岐観光（電話:08514-6-0016）まで。

隠岐へ

水木しげるロード

境港駅

JR境線

米子

水木先生の原点「正福寺」

子ども時代の水木先生が、のんのんばあといっしょによくおとずれたお寺。いまも本堂にかざられている地獄と極楽を描いた「六道絵」を夢中でながめていたという。この絵がなかったら、鬼太郎は生まれなかったかもしれない？

▼「六道絵」は4枚組で、地獄が3枚、極楽が1枚描かれている。

※「六道絵」は見学をすることができますが、かならず事前に許可をもらってください（お寺の都合で見学できない場合もあります）。
●問い合わせ／正福寺
（電話:0859-42-3834）

▶境内には水木先生のブロンズ像がある。

日本一の巨大鬼太郎像！

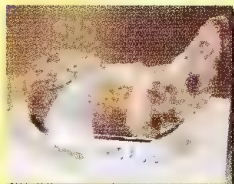
新鮮な魚介類が自慢の「大漁市場なかうら」まえには、身長8メートル・重さ90トンという超巨大な「がいな鬼太郎」が立っている（がいな、とは方言で「大きい」という意味）。人気の撮影スポットだ。

夢みなとタワー

海辺に建つ展望タワーと観光施設。展望タワーのなかには「水木しげる記念館」の分室があって、いくつかの展示物を見ることができる。

開館時間：9:00～18:00
（10月～3月は17:00まで）
休館日：毎月第2水曜日
展望タワー入場料／
一般300円、小中学生150円
問い合わせ：0859-47-3800

▶エレベーターホールには実物大の鬼太郎の家が。

▼人魂の天ぷらの模型。おいしそうだ！

▲ぬりかべが相手をぬりこめる実物大(?)コテ。

米子空港

まだまだあります！ どこもかしこも妖怪だらけ!!

米子と境港をむすぶJR境線には、鬼太郎となかまの妖怪列車が走っているんだ。外観だけじゃなく、車内も妖怪のイラストでいっぱい。さらに16の駅にはそれぞれ、妖怪の名前が愛称としてついているぞ。ぜんぶ乗れたら幸せだね！

鬼太郎列車に乗ろう！

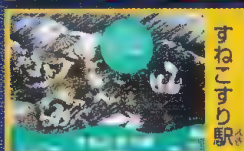
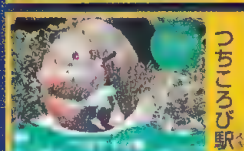
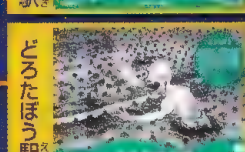
鬼太郎列車

ねこ娘列車

目玉おやじ列車

ねずみ男列車

▼車内の壁や天井にも、楽しいイラストがいっぱいだ！

※どの列車がどの時刻に走るのかは毎日変わります。
また予告なく変更になる場合があります。
●問い合わせ／JR西日本 米子駅（電話：0859-32-8167）

鬼太郎駅
一反木綿駅
すねこすり駅
べとべとさん駅
つちころび駅
キジムナー駅
こなきじじい駅
牛鬼駅
砂かけばばあ駅
あずきあらい駅
傘化け駅
そでひき小僧駅
どろたぼう駅
ざしきわらし駅
コロボックル駅

▲鬼太郎と鳥天狗のブロンズ像がおでむかえ。

▲ホームのキオスクも、妖怪仕様なのだ。

▲米子駅の0番（霊番）ホームから発車するよ。

妖怪とさかなのまち境港。

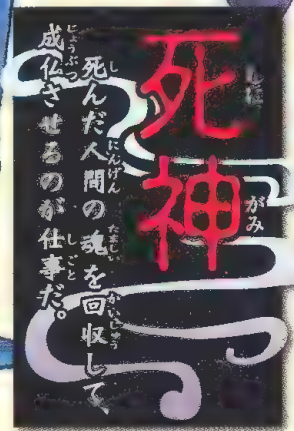
境港は、日本有数の水揚げ量をほこる漁港。妖怪見学のあとは、新鮮な魚介類を楽しもう！

2008年 境港市妖怪イベント

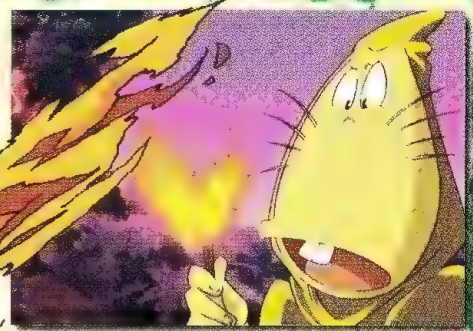
7月26日(土)	境港妖怪ジャズフェスティバル
8月24日(日)	ゲゲゲの鬼太郎 ゲタ飛ばし大会
8月30日(土)	第3回妖怪そっくりコンテスト（応募締め切り：7月30日）
10月26日(日)	第3回境港妖怪検定

●イベントその他、境港観光に関する問い合わせ先
境港市観光案内所
電話：0859-47-0121

妖怪大図鑑
第2回
TVアニメに登場した妖怪たちを大紹介!
●第32話「上陸! 脅威の西洋妖怪」～第51話「ネコ娘の東京妖怪見物」まで●
◀髑髏彼岸花
第32話 ◆上陸! 脅威の西洋妖怪
第33話 ◆大逆襲! 日本妖怪
12年ぶりに髑髏彼岸花が咲いた。西洋妖怪の気配を感じると咲きはじめる不吉な花だ。日本の南端にある鬼界ヶ島が、恐怖の西洋妖怪に占領されていた。アマミ一族のカイから報告を聞いた鬼太郎は、最強メンバーを集めて、鬼界ヶ島へ旅立つ。決戦のときがきた!
第32、33話に登場した魔女ザンビアなどの西洋妖怪は、18～19ページに載っています。
ミウ
カイ
ミイラ男バルモンド
パワー
凶暴性
大きさ
ミウの弟。
▲ミウを人質にしたバルモンド。血も涙もない卑劣なヤツだ。
【みう】鬼界ヶ島に棲み、平和を好む妖怪・アマミ一族の生き残り。相手とふれあうことで、気持ちを通じさせることができる能力をもつ。12年前、西洋妖怪との戦いで母親を失った。
【みいらおとこ ばるもんど】最強のミイラ男。エジプトからやってきた妖怪王家の末裔だ。全身に巻かれた包帯をさまざまな形に変化させて攻撃する。地獄の鍵を手に入れるため、西洋妖怪軍団に加わった。
西洋妖怪の手下たち
巨大コウモリ
魔犬
マミー
パンプキン兵

第34話
◆妖怪横丁の地獄流し
ねずみ男は、宝石店を襲った強盗３人組に、人質として連れ去られた。ねずみ男をのせた車は暴走して、ろくろ首の恋人・鷲尾をはねてしまう。あせる強盗たちに、ねずみ男は、宝石を分けてくれるなら警察が来ないところに案内する、と話をもちかけた。そして、3人を妖怪横丁へ連れて行くのだった‥‥。
▶妖怪横丁で地獄行きのバスに乗ってしまった強盗たちは、地獄の亡者につかまった。もう引きかえせない。
▲バスの運転手は、鬼太郎だ。
▲地獄行きのバス。悪者のいるところに、フッと現れる。
マヒ!
マヒ!
骨太の父親。お人よしで情にもろいので、魂をとりそこねてばかりだ。
第35話
◆死神の極楽ツアー
今日は、まちにまった妖怪横丁のバス旅行の日。でも死神の息子・骨太は、参加しなかった。仕事の成績が悪く、お金がかせげなくて困っている父親に心配をかけないように、気をつかったのだ。骨太は、こっそり父親のあとをつけて、仕事のようすを観察することにしたのだが‥‥。
母親。かせぎが少ない夫をなじってばかりいる。
死神青子
死神九九号
死神
死んだ人間の魂を回収して成仏させるのが仕事だ。
死神百号
成績優秀な仕事なかま。
マヒマヒ
死神骨太
【まひまひ】ハワイからやってきた自称エリート死神。変な踊りと青い火の玉で人間たちを催眠状態にして、むりやり魂を抜きとってしまう。
パワー
凶暴性
大きさ
父親思いのやさしい息子。

【たいまつまる】邪悪な天狗の怨念がこもった炎。水をかけても消えることはない。妖怪横丁の妖気を吸って、巨大化していった。封印札でもおさえきれない、やっかいなヤツだ。

パワー	★★★☆☆
凶暴性	★★★★☆
大きさ	★～★★★★

松明丸

▲最初は、こんなに小さな炎だった。

第36話 ◆レスキュー 目玉おやじ

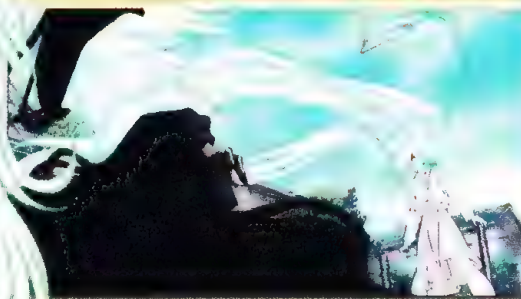
目玉おやじは、テレビドラマに影響されてファミリーレスキューチームを結成。ちょうどそのころ、妖怪横丁では、なぜか不審火が多発していた。レスキューチームは大活躍だ。一方、鬼太郎は蒼坊主に天狗ポリスのエース黒鴉を紹介される。黒鴉は、天狗の怨念の調査をしているのだった。

キジムナー

妖怪横丁の人気者。大きな木をくりぬいて家をつくっているが、松明丸の火で焼けてしまった。

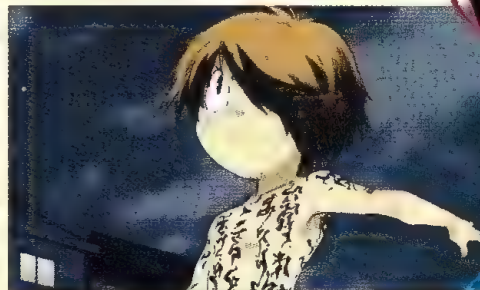
▲子ぬりかべのひとりが、巨大化した松明丸にさらわれた。鬼太郎たちは、救出に向かう！

第37話 ◆鬼太郎敗北！ 怨念の鬼髪

長く美しい黒髪の女性ばかりが襲われ、髪を切られるという事件が起きていた。鬼太郎は、妖怪ポストに手紙をくれた少女の家をたずね、犯人が黒鬼髪という妖怪であることをつきとめる。しかし黒鬼髪は、とりついた人間と複雑にからみつき、攻撃できない。そこへ白鬼髪が現れた！

◀反発し合うふたりは、長い髪とカミソリを駆使して激しく戦う。

▶攻めあぐねる鬼太郎。からだに封印の呪文を書いて戦った。

白鬼髪

黒鬼髪

【しろきはつ・くろきはつ】黒鬼髪は、そのむかし、貧しさから髪の毛を売った女性の怨念が生んだ妖怪で、人間にとりつく。白鬼髪は、髪をうしなった女性の悲しみから生まれた妖怪で、黒鬼髪の悪事を封じようとする。ふたりは姉妹のような関係だ。

白鬼髪

パワー	★★★☆☆
凶暴性	★★☆☆☆
大きさ	★★☆☆☆

黒鬼髪

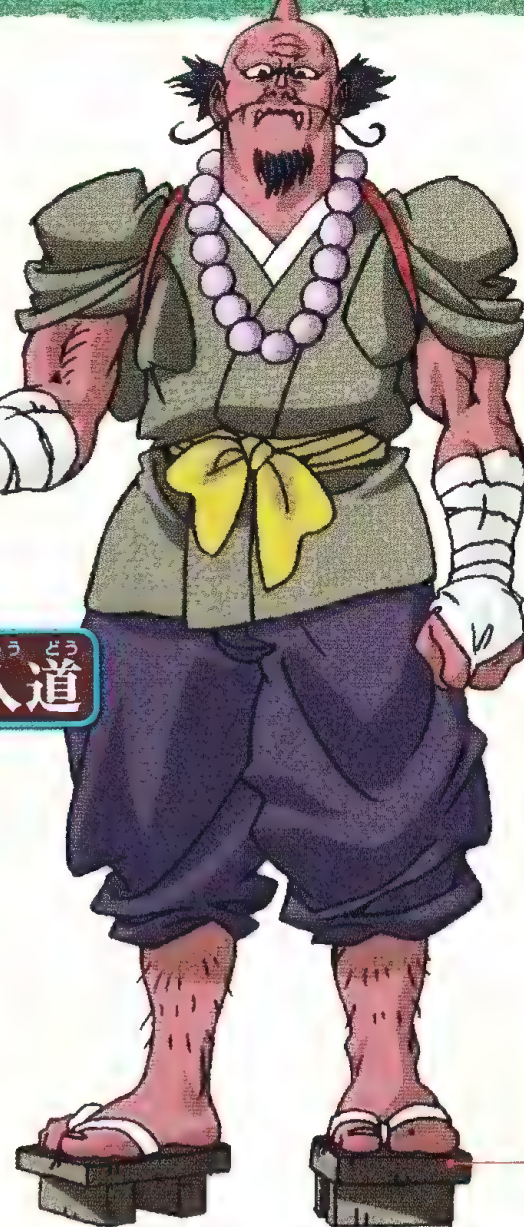
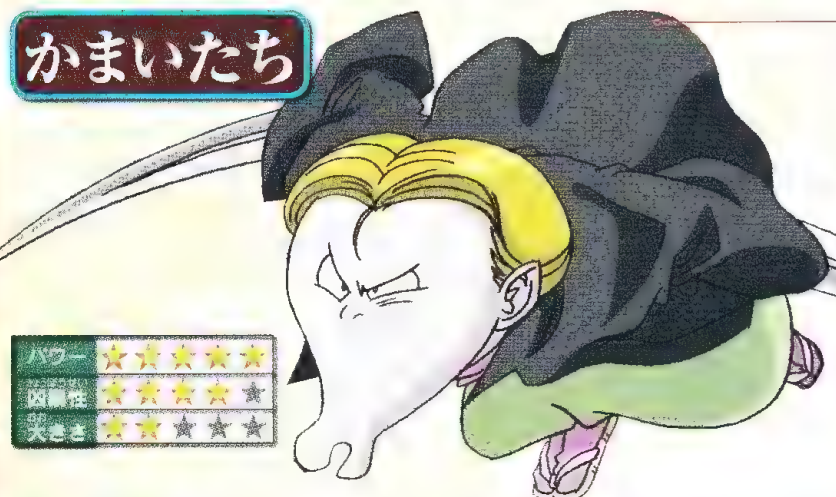
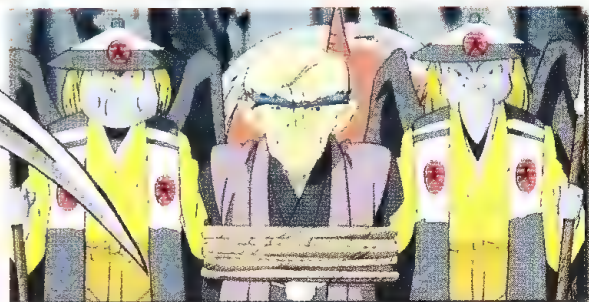
パワー	★★★☆☆
凶暴性	★★★☆☆
大きさ	★★☆☆☆

第38話 ◆パパになった ねずみ男

ねずみ男は、置き去りにされている赤ん坊を発見する。ひともうけを考えるが、その赤ん坊は超怪力！ 妖怪の赤ん坊だったのだ。放置するわけにもいかず、しかたなく妖怪横丁へ連れて帰った。手はかかるが妙になつく赤ん坊とすごすうち、ねずみ男は自分で育てる決心をする。

▲赤ん坊に「ネズミージュニア」と名づけたねずみ男は、必死に働きはじめた。

◀ネコ娘の顔面に強烈なパンチが入った！

怪力で暴れん坊で泣き声もバカでかい、見越し入道の赤ん坊。「みこった！」の声とともに、どんどん巨大化していく。ねずみ男にだけは、なぜかなつく。

【みこしにゅうどう】自分より大きなものを見ると、それ以上にどんどん大きくなる習性をもつ。額にある第三の目がパワーの源で、視野が広いため攻撃しにくい。棲み家の山に道路がつくられたことに怒り、人間をこらしめていた。そのとき、赤ん坊とはぐれてしまったのだ。

【かまいたち】美学のない殺しに興味がなく、自分のことを「キル・アーティスト」と呼んでいる。金では動かないナルシストだ。腕を鎌のように変化させて、真空をつくりだす。スピードも技のキレ味も天下一品だ。

◀刑場に連行されるぬらりひょん。

第40話 ◆大フィーバー！ 鬼太郎グッズ

ねずみ男が、人間界のクレープ屋を妖怪横丁に連れてきて商売を始めた。連日の大行列。おかげで、あずき洗いのまんじゅう屋と、つるべ落としの雑貨屋には、客がまったくこない。困ったふたりは、目玉おやじに相談。そして横丁のヒーロー、鬼太郎印のお菓子を発売することにした。大ヒットしたまではよかったが‥‥。

第39話 ◆ぬらりひょん最期の日

飛騨山中の妖怪刑務所に投獄されているぬらりひょんたち。6000年の石詰めの刑に処される日まで、あとわずかだ。手下の旧鼠らは、脱獄させるための助っ人として、かまいたちに応援をたのむことにした。しかし、たちまち追い返されてしまう。困る旧鼠のまえに、ねずみ男がひょっこり現れて、交渉役を買ってでた。

第41話 ◆打倒鬼太郎！ ねずみ男大逆襲

ねずみ男が、いいにおいにつられて入りこんだ洞窟。そこには骨女がまっていた。この女妖怪は、ねずみ男の大ファンだと語り、むかしのような悪がしこい妖怪にもどってほしいと訴える。そして、ふたりで巨大な舞首を復活させて、鬼太郎をやっつけようともちかけた。そのためには人間100人分の魂が必要なのだが‥‥。

舞首

風首　火首　雷首

【まいくび】3つの首は、火、風、雷、それぞれの力を自在にあやつることができる。その力が合体すると、たった3日で日本を全滅させることができるという。ただ、おたがいものすごく仲が悪いので、コントロールがむずかしい。

骨女

骨まで愛してダーリン！

【ほねおんな】悪だくみばかりしている女版「ねずみ男」のような妖怪。人間をおびきよせては、自分の骨を出汁にして煮込んだスープを飲ませて、魂をぬく。戦闘のときには、骨剣をぬいて戦う。

◀ふたりで骨をコツカツ鳴らすと、舞首をあやつることができる。

◀ねずみ男は「幻の珍味ツアー」を組んで人間をだまし、魂を集めた。

第42話 ◆オベベ沼の妖怪かわうそ！

鬼太郎とねずみ男は、車に乗って旅にでた。妖怪ポストに、手紙がとどいたのだ。差出人はオベベ沼の近くの人間。娘が、声をうばわれてしまったのだという。そして気になることが、もうひとつ。じつは3日前から、かわうその姿が妖怪横丁から消えていたのだ。オベベ沼の暴れん坊だったかわうそに疑惑が‥‥。

【かわおとこ】その名のとおり、川に棲むコンビの妖怪。ほとんど動かず、一日中、川を見つめている。ときどきボソボソと会話をするが、あまりかみあわない。

一目入道

【いちもくにゅうどう】オベベ沼に棲む妖怪。人間の声を集めるのが大好きだ。水神石の力で、かわうそに化けていた。水をヘビのようにあやつって攻撃し、水草でがんじがらめにしてしまう。フナをこんがり焼いたにおいに弱い。

◀かわうそは自分に化けて悪事を働いていた一目入道と、水鉄砲で対決！

こぼれ話

42話に登場した川男は、スタッフ人気の高い妖怪。ただ、すごくゆっくりしゃべるので、異常に尺(時間)がかかってしまい、3か所あったセリフが2か所に減らされたのだとか。ちなみにカットされたセリフは、『‥‥でさ‥‥』「‥‥ん？‥‥」「‥‥その機械、小さいのに何千曲も音楽が入るらしいんだ‥‥」「‥‥まじ‥‥？」『マジだよ』でした。iPodのことですかね？

第43話 ◆妖怪ミステリー列車！

ろくろ首と鷲尾は、商店街の福引で一等賞の「ミステリートレイン特別列車の旅七名様ご招待券」を引き当てた。鬼太郎たち妖怪横丁のメンバーは、いっしょに参加することに。列車は、深い霧のなかを走り続ける。楽しい旅行のはずが、ひっそりと静まりかえっている車内。それもそのはず、乗客はひとり、またひとりと、人形に姿をかえていたのだ。人間だけではなく、妖怪たちまでも！ 何者かに仕組まれた、陰謀なのか!?

【もんろー】ピーの妻。人間の生気を吸い取って、永遠の美貌をキープしている。

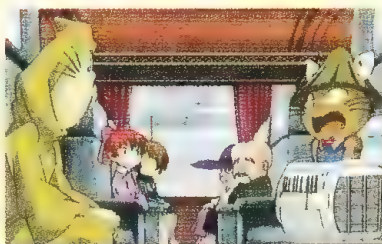
吸血鬼ピー

【きゅうけつき ぴー】人間の生気を吸い取って、人形に変えてしまう西洋吸血鬼妖怪。人形たちは、蠟人形館にコレクションとして飾っているようだ。それなりに名の知れた妖怪だが、戦いは苦手。かわうそいわく「すげぇ弱い」。

▶7人の定員からあぶれたかわうそは、ネコに変装。

▶モンローのお色気攻撃には、鬼太郎もメロメロ。

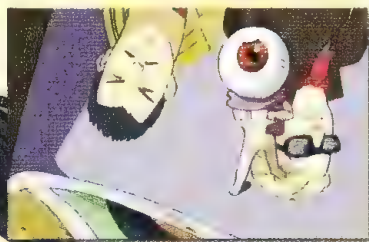
▶事件が起きても、ふたりだけは別世界。ラブラブだ。

髪様

【かみさま】髪の毛村に祀られている妖怪。しかし最近は、村人の信仰が薄れて、困っている。鏡のなかに棲み、髪をのばして攻撃する。しかし自慢の黒髪は、鬼太郎の体内電気でチリチリになってしまった。

▼流行に敏感な目玉おやじは、雑誌を見て、チョイ悪おやじを研究していた。

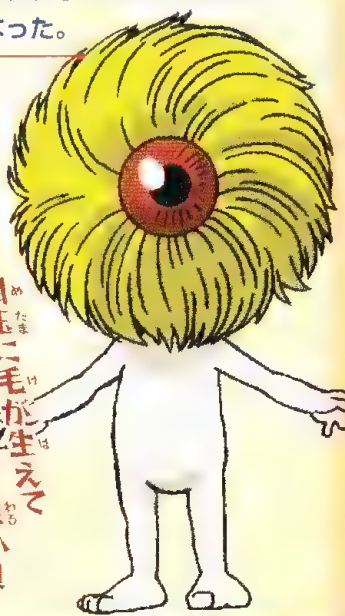
第44話 ◆チョイ悪！ 目玉おやじ

妖怪横丁にやってきた毛目玉。鬼太郎の父親である目玉おやじにそっくりであるということを聞いて、ある計画を思いつく。鬼太郎の妖力をうばって、自分が仕えている髪様の力をよみがえらせようと考えたのだ。毛目玉は、毛を剃って目玉おやじに変装。そしてジョギングをしている目玉おやじを襲って、なりすますことに成功した。

【けめだま】ガラも口も悪いチビ妖怪。しかし髪様に長年仕えているように、義理堅いところもある。目玉おやじに化けて、親切な妖怪横丁のなかまと暮らすうちに、かなり性格が丸くなった。

▲目玉おやじ対毛目玉の激しい戦い。実力は五分五分だったが、毛目玉に軍配。

▼毛目玉はすぐに毛が生えてくるので、毎日の毛の手入れは欠かせないのだ。

▶どっちがどっち？ じつはおたがい変装中で、右が目玉おやじなのだ。

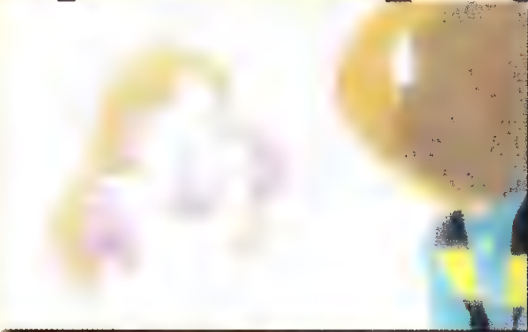
毛目玉

▶毛を剃ると、目玉おやじと見分けがつかない！

古椿

【ふるつばき】百年に一度目を覚ます妖木。咲いた花を美しい女性に変え、人間界に送り出しては、獲物を連れてこさせる。そして生気を吸い取って、生き続けているのだ。メイド喫茶のメイドたちは、ただの使いの者。だから妖気が弱いのだ。

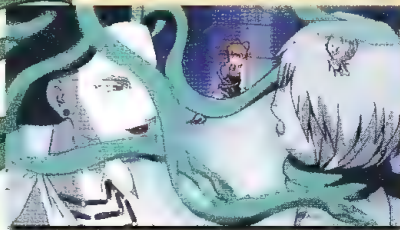
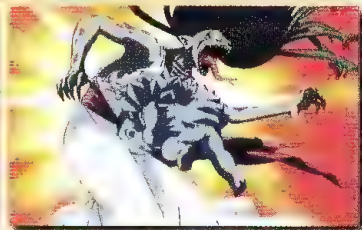
パワー	★★☆☆☆
凶暴性	★★★☆☆
大きさ	★★★☆☆

第45話 ◆ネコ娘騒然!? 妖怪メイド喫茶

妖怪ポストに、メイド喫茶にかよっていた男が帰ってこないという手紙が届いた。鬼太郎とねずみ男が、調査のために店をおとずれると、かすかな妖気が。しかし正体まではつかめない。やがて、蜂の姿に変えられたねずみ男から報告があった。店の娘とデートをしたら異次元に連れていかれて、生気を吸い取られてしまったという。鬼太郎は、みずからおとりになって、知り合った蕾というメイドとデートをすることにしたが‥‥。

▲純情可憐で萌えタイプの蕾に、鬼太郎はドキドキッ!?

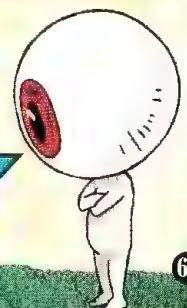
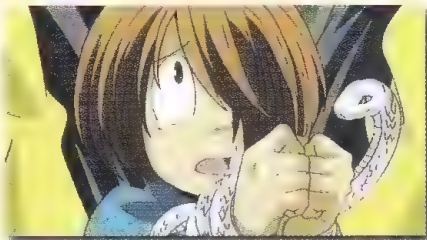
▲鬼太郎がデート？ ネコ娘は追跡監視部隊を結成。

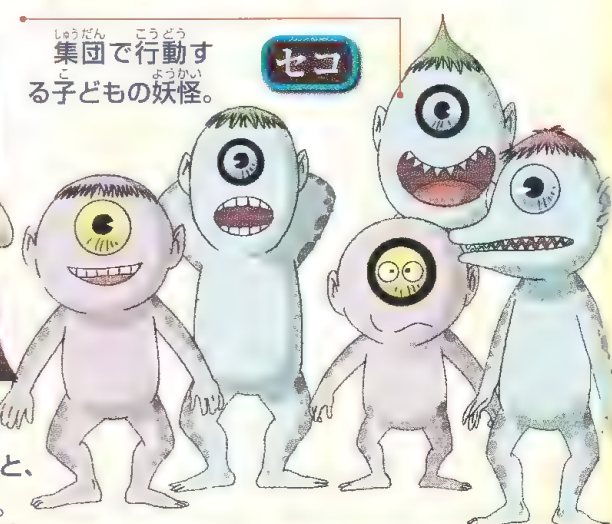
第46話 ◆ヘビ女ゴーゴンの晩餐会

「鬼太郎を石にしてもってくるように」。バックベアードから妖女ゴーゴンに命令がくだった。この妖怪はむかしから日本に潜入していて、人間の世界では、綱島瑞希というグルメビルのオーナーとして有名だった。ねずみ男の知らせで警戒する鬼太郎のもとに、綱島瑞希から招待状が届く。目玉おやじ、ネコ娘、砂かけばばあ、子泣きじじい、一反もめん、ぬりかべとともに出向いた鬼太郎。豪華なディナーの最中に、壮絶な戦いがはじまった！

▲鬼太郎は、ヘビにむりやり目をこじあけられて、石にされてしまった！

▲子泣きじじい大活躍。イガ状岩石アタックが炸裂！

妖女ゴーゴン

パワー	★★★★★
凶暴性	★★★★☆
大きさ	★★☆☆☆

【ようじょ　ごーごん】ヘビの髪の毛をもつ西洋妖怪で、3人姉妹のうちのひとり。目の光を見た生き物は、すべて石になってしまう。人間の邪気を吸い取って爆弾をつくり、街に放って人間をほろぼそうとたくらむ。

第47話
妖女ゴーゴンとの戦いで地獄の鍵を使った罰として、石積みの牢獄で反省中の鬼太郎に、さらなる疑惑が！ 妖怪の秘湯を人間に教えて、金もうけをしたという容疑だ。なんと、証拠の写真も撮られていた。訴えたのは百々爺だ。たちまち地獄の妖怪大裁判所で、裁判がはじまった。第一審は有罪。1000年の壺詰めの刑の判決がでた。第二審も有罪。刑期が、1500年にふえた。反論のための材料や証人がいない鬼太郎の立場は、悪くなるばかりだ！
妖怪大裁判
百々爺の手下
両手のてのひらに目がある妖怪。不気味さで有名だ。
手の目
▲ヘビの手錠をかけられた鬼太郎。容疑は重い。
▼鼻もんもんは、幻術の一種。妖怪をつくりだしたり、増殖させたり、自由自在なのだ。
▲百々爺が提出した証拠の雑誌。
人の言うことや、やることの反対ばかりする困り者だ。
天邪鬼
【ももんじい】妖怪の世界では、慈善家として知られる妖怪。が、小ずるさにかけては、ねずみ男以上だ。鬼太郎をワナにはめて、自分が妖怪のヒーローになろうとたくらんでいる。鼻毛針と鼻もんもんが武器だ。
百々爺
パワー
凶暴性
大きさ
◀裁判長は大天狗。第三審では、ねずみ男が証人として出廷した。
◀有罪になると、毒液の壺に封じ込められる。永遠の苦痛だ。
風呂の浴槽についた垢をなめる。
裁判を傍聴していた妖怪たち
傍聴席には、いろんな妖怪たちの姿が見える。ここに紹介するのは、その一部だ。
集団で行動する子どもの妖怪。
セコ
あかなめ
すねこすり
夜、足もとにまとわりつく妖怪。
小豆はかり
夜中に小豆の音をたてて困らせる。
提灯小僧
夜道でいたずらをする妖怪だ。
倉ぼっこ
家の倉に現れると、いいことがおこる。

第48話 ◆戦う！ ゲゲゲハウス

とつぜん妖怪土ころびが現れ、送電線から電気を吸い取りはじめた。あやつっているのは、ねずみ男。土ころびが貯めた電気で、商売をしようとたくらんでいるのだ。その頃、鬼太郎の家でも事件が！ 井戸仙人の発明した「植物が元気になる薬」が、うっかり家にかかってしまったのだ。手足をはやし、妖怪ゲゲゲハウスとなった家は、ズンズン歩きだした！

【げげげはうす】鬼太郎にあこがれているゲゲゲハウスは、100人分の反物でつくったちゃんちゃんこと、学校の渡り廊下を継ぎ足してつくった下駄をはいて、やる気まんまん。土ころびと対決する。

ゲゲゲゲッ
ゲゲッ？

心まで
鬼太郎になって
戦うのじゃ！

ゲゲゲハウス

【つちころび】もともとは山に棲んでいて、人を驚かすのが好きな妖怪。静かに土の中に埋まっていたところを、ねずみ男につかまった。電気を吸うと、どんどん大きくなる。

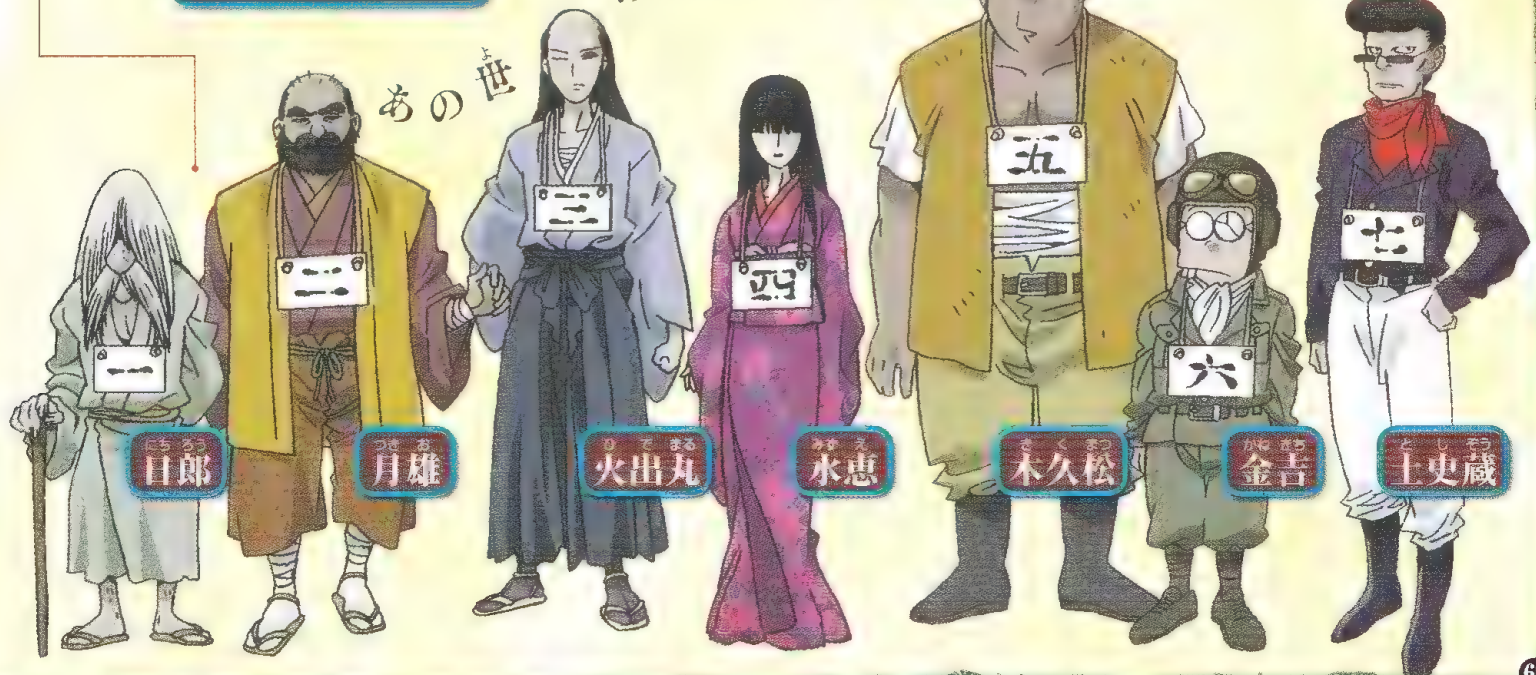
パワー	★★★
[illegible]	★★★
大きさ	★〜★★★

土ころび

第49話 ◆『あの世の七人ミサキ』

呼子は、携帯電話に話しかけるだけで、困っている人にメールを届けることができる。この能力を知ったねずみ男は、なんでも屋の商売に利用しようとたくらんだ。さっそく連絡があって、岬にある家に呼ばれたふたり。ところが、なにかようすがおかしい。妖怪七人ミサキの家だったのだ。なかまにくわえられたねずみ男の顔色は、たちまち真っ青に！

【しちにんみさき】半分死んだ状態でこの世をさまよっている。いつも七人という決まりがあって、新しいなかまを取り込むと、ひとりが「あの世」へ行ける仕組みになっている。この妖怪をたおすためには、七人に同時攻撃をしかけなければならない。

七人ミサキ

第50話 ◆呪いの花嫁! 陰摩羅鬼

中川邦夫は、妙な祟りに苦しんでいた。毎晩、金縛りにあって体力が吸い取られていくのだ。結婚間近の恋人・杏子が描く絵のモデルをしているときでさえ、疲れて寝てしまうほど。そして首に青いアザができ、それは少しずつ大きくなっていった。鬼太郎は、ねずみ男にたのまれて邦夫の家をおとずれる。すると、杏子が異常におびえはじめた。この女、怪しい! そして夜、邦夫と同じ異変が、今度は鬼太郎を襲った。

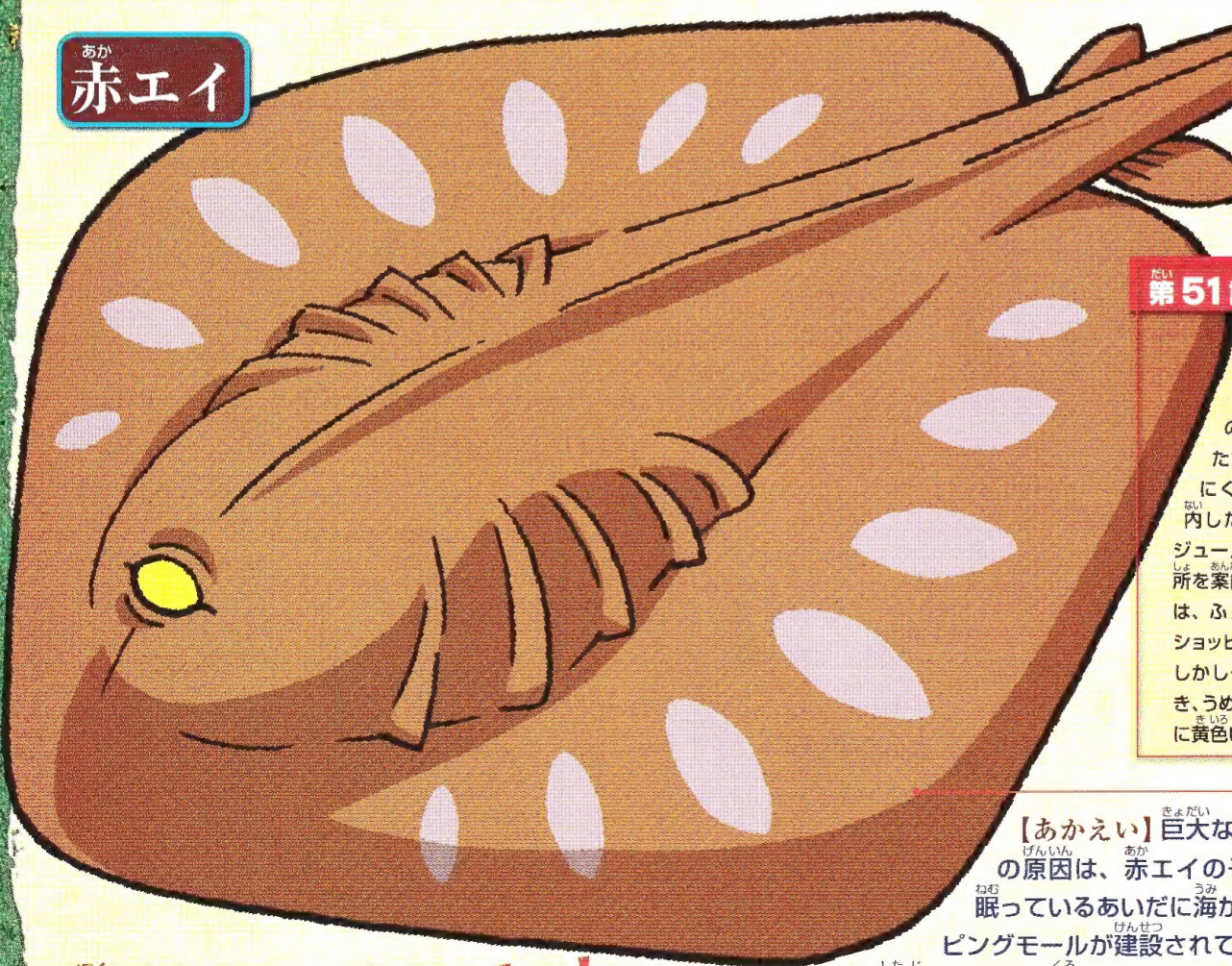
陰摩羅鬼

パワー	★★☆☆☆
凶暴性	★★★☆☆
大きさ	★★☆☆☆

【おんもらき】人にとりつく妖怪。ターゲットにした人間の肖像を描いて、生気を吸い取り、ぬけがらにしてしまう。陰摩羅鬼は、3年前に死んだ杏子にとりついて、人間の生気を吸い取り続けていたのだ。祠の上に家を建てたことに対する復讐だった。

情熱の天才画家?

鬼太郎は画家に変装して、杏子に106の質問をしながら霊紙に霊筆で点を描いていった。最後の質問で、陰摩羅鬼は正体を現す。あとは点を線でむすべば、封印することができるのだ。

赤エイ

パワー	★★★☆☆
凶暴性	★☆☆☆☆
大きさ	★★★★★

第51話 ◆ネコ娘の東京妖怪見物

鬼界ヶ島からアマミ一族のミウとカイが、妖怪横丁をたずねてくるという。人間界にくわしいネコ娘が東京を案内したあと横丁へ、というスケジュールだ。ひととおり東京の名所を案内したネコ娘と目玉おやじは、ふたりを新しくできた巨大ショッピングモールに連れて行く。しかしそこでは不気味な地震が起き、うめき声も聞こえてきた。さらに黄色い発光体が妖しく光り……。

【あかえい】巨大なエイの妖怪。怪奇現象の原因は、赤エイの子どもだった。海底で眠っているあいだに海が埋め立てられ、ショッピングモールが建設されてしまったため、建物の下敷きになって苦しんでいたわけだ。全長なんと1000メートル! これで子どもなのだから、大人になったら・・・・?

鬼太郎マガジン VOL.2

もくじ

鬼太郎マガジン VOL.3は12月発売予定です!!

「劇場版ゲゲゲの鬼太郎　日本爆裂!!」大特集！

構成　児玉 淳（Back Street Crawler Inc.）
writer　児玉 淳・南波 健一郎
photo　伊藤泰寛（講談社 写真部）
design　飯田真紀・雲林 真貴子（Heliopolis Inc.）
エイティ

協力
東映アニメーション株式会社
株式会社水木プロダクション
松竹株式会社
アスミック・エース エンタテインメント株式会社
株式会社ハピネット
株式会社 青二プロダクション
水木しげる記念館
境港市観光協会
隠岐観光株式会社

講談社MOOK
鬼太郎マガジン　VOL.2
2008年7月16日　第1刷発行（定価は表紙に表示してあります）

発行人　栗原良幸
編集人　高田洋一
発行所　株式会社講談社
〒112-8001 東京都文京区音羽 2-12-21
電話　編集部　03-5395-3491
販売部　03-5395-3630

製本所・印刷所　共同印刷株式会社

Printed in Japan N.D.C 726 69p 25cm
ISBN 978-4-06-379307-9

2冊のパーフェクトBOOK
大好評発売中!!
水木しげる監修
ゲゲゲの鬼太郎
妖怪パーフェクトBOOK
コミックボンボン
妖怪のことがぜんぶわかる。
ぬらりひょん
水木しげる監修
日本妖怪探検
ゲゲゲの鬼太郎
妖怪パーフェクトBOOK
コミックボンボン特別編集
日本全国妖怪だらけ。
中部地方
A5判 ● 定価 各1000円(税込)

雑誌 63900-47

ISBN978-4-06-379307-9

C9474 ¥667E (0)

定価700円(税5%)
本体667円

講談社